男女貞潔之理想　公娼廢止之主張

會長 島田三郎　副會長 安部磯雄

5-719

明治四十四年八月一日創刊
大正七年十一月一日第三種郵便物認可
（大正九年八月十日印刷）
（大正九年八月十日發行）
（毎月一回十日發行）

廓清

第十卷第八號

□政局茗話……足羽清美
□勞働問題婦人問題……早大教授 廓清會副會長 安部磯雄
□公娼制度の破壞……バチエラーオブデビニチー 賀川豐彥
□保健衞生と花柳病……醫學博士 田代美德
□特別議會を評す……廓清會評議員 高島米峰
□偉大なる國民性……永井柳太郎
□公設女郎屋……一記者
□國際正義の爲めに……田川大吉郎
□新マルサス一面觀……清水草人
□娼婦病院手記……前某驅黴院看護婦 田口和子
□編輯の後……奎英生

東京 廓清會本部 發行

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

ライオン煉歯磨

チューブ入

避暑にも
旅行にも

避暑先でも旅行先でも口中衛生の必要には變りはありません。ですから最も衛生的で携帯に便利なライオン煉歯磨チューブ入は、有らゆる避暑家や旅行家に歡迎されてをります。

東京市本所區外手町
株式會社 小林商店
ライオン歯磨本舗
支店 大阪市東區博労町二丁目
名古屋市西區
上海

時局茗話

○政界廓淸の要

先覺者モンテスキューは行政司法立法三權の確立して互に相犯さないことに依つて、國政の運用が完全に行はれることを吾々に敎えて與れた。然らば我が國の現在の狀態は如何であるかといふに、吾々は先覺者を欺いて居る事實を屢々見るのである。就中司法權が行政權に從屬的關係にあるのではなからうかとの疑惧を懷かしめらるゝ場合は甚だ多いのである。内閣の如何を問はず斯くの如き例は實に枚擧に寧日ないのであつて、其の都度吾人の腦裏には恒に忘られたる古島惟謙の亡靈が蘇るのである。

我が國の法律は、帝國の領土内居住者に對して羈束力があるのであつて、何々の行爲者は云々の刑に處すと規定する以外、國務大臣は株の賣買を爲すべからず、政商は詐欺すべからず要路の大官は竊盜を爲す勿れとは、既成の法律には規定されて居らない、然らば此等の所爲があつても差し支へなきかといふに、此れを保證した明文も見當らないやうである。然し事實に就いて觀るに此くの如き事柄は常事繰り返へされて居るやうであつて、國政運用上洵に面白からざる現象であると言はねばならぬ。

吾々は素より二重奴隷制度たる公娼の廢止を絶叫しなければならぬ。と倶に國運の消長に影響する花柳病の蔓延機關たる私娼の撲滅を謀らねばならぬが、同時に一層の努力を持つて政界の情弊を打破し、腐爛を剔抉して此れを廓淸することがより緊急であることを思ふのである。

○大臣の株問題

端なくも第四十三議會の末期に於て國務大臣の所有株賣買に關する質問書は島田氏に依つて提出せられ、議場は爲めに混亂紛擾を極めたのであつたが、結極政友會は多數黨の横暴振りを遺憾なきまでに發輝して、提出者の除名問題を撚出し、それも解決を時の問題に借りて全く問題を曖

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

昧裏に葬つて仕舞つたのであるが如斯事は責任ある政治家の爲すべき態度では絶對に無いのであつて、その正邪曲直を明白に國民の眼前に披露してこそ始めて國民は政治家を信賴し、安んじて國家の政治を委任することが出來るのではなからうか。それを臭い物には蓋をせよ主義の極めて姑息な殆んど兒戯に類する遣り方に出でられては國民の意嚮は怎うであらうか。尠なくもそれは抱負あり襟度ある大政治家の採るべき途ではなかつたであらうと想はれる。

雜誌實業の日本第二十三卷第十四號（七月十五日發行）には次のやうな記事が掲げられて居る。

『政治家は次第に銅臭を帶びて來て、今では子孫の爲めに美田ならぬ株を所有するやうになつた。殊に現内閣の諸大臣にはそれが多い、中橋文相にしろ、元田鐵相にしろ、野田遞相にしろ、高橋藏相にしろ、山本農相にしろ、内田外相にしろ、比々皆然りである。』（以下略）

以上はその一部分を抄錄したのである。我が國に於ける實業雜誌として最も權威ある、而して尤も古き歷史を有し、大なる信用を朝野に博しておる『實業の日本』誌の報導である。

國務大臣は株を賣買すべからず、株の所有を禁ずるといふことは規定されて居らない、然雖彼等は身政治の樞機に參し上陛下に對し奉つては輔弼の重任にあり、下萬民に向つてはその生命の全部を掌握して國勢を燮理しておる以上最も重責あるを思はなければならないのである。然らばその事の善惡正邪曲直は直ちに法律の問題のみに依つて決せらるゝことなく、道德上の不文律に依つても決定せらるべきてある。況んや責任を他に轉嫁して事を曖昧模糊に附す如き卑夫の態度は責任を解する丈夫の採るべき途ではない。

苟くも國家の要路にあるものは、政府の爲めの人民にあらずして人民の爲めの政府といふ自覺の下に施政爲すべきである、而かもこれが尤も合理的なものであつて、眞に政府は民衆の綜合的代表機關であるから民衆の利害休戚には最大の考慮を拂はねばならないのである。米國の名大統領アブラハム、リンカーンは「人民の爲めに人民に依る人民の政治は地上より滅びる時がないのであらう」と、いふ言葉を遺して居る彼我の國狀に相違はあるとしても、以て他山の石とするに足るではないか。

○第四十三議會

這回の議會は政友會が黨利擴張を謀つた以外何等名目の立たない解散の後を享けて召集せられた初ての議會である、蒸し暑い夏の最中に汗に濡れて數多堂々廻りを繰り返へして書記官を泣かせた議會である。單期議會であるに係らず御用黨員に依つて夥しき所謂お土產案の提出されて心天押に通過せられた特別議會である。期間の短かつた割合に混亂と紛擾の甚だしく國民をして議會に對する信望を著しく低下せしめた臨時議會であつた。

而して原首相及び政友會の領袖は議了案件の甚だ多かつた事を非常な好成績であつたと言つて極めて誇大に國家の爲め慶賀して居るやうてある。それは寔に結構な事である。然し豪膽な原氏も自黨の御用振りの鮮かなるが故に心天押に結末

を告げたとは言つて居らぬ。唯だ反對黨が反對せんが爲めの反對を爲し議場を混亂せしめた事は遺憾な事であつたとその追憶談に曰つて居るやうてある。

然らば同氏の口吻を借りて言ふならば彼の未曾有の大混亂はその罪の全部が在野黨にあつて、多くの提出案を悉く議了し得たのは御用黨の横暴に非らずして殊勳であるといふことになる、玆に於て乎原氏の豪膽といふべきかその老猾さ加減には呆れざるを得ないのである。如何に在野黨員が亂暴てあつても相手無くして騷ぎ廻る事は到底能はざる事てある。相手が在つて始めて騷擾も成立つてはないか。然らば晒々然と獨り在野黨にのみ罪を科することは如何程政友會に讓歩して考えても企及ぶところでない罪は矢張り政友會にも歸さねばならぬのてある。否寧ろ吾人は此の際少數なる在野黨に同情を表せざるを得ないのである。夫れは一部論者の言の如く皮相に看過し難いところであつて、斯くの如き例は我が國のみに起つた現象ではない彼の英國の愛蘭自治問題の議せられた當時の英吉利國會の狀態を想起したならば誰人にも諒解可能ることてあらうと思ふ。而して吾人は政友會が絕對多數を得たといふ事は今度の議會の結果に照らして見ても明瞭な事實てあるが、我が憲政史上嗟嘆の得禁じないものがあるのである。

此れは單に政友會といふのではない。或る一つの政黨が絕對多數を贏るといふ事は他に抑壓の途なき爲め其の政黨の横暴專恣を意味し、確に憲法政治の墮落退嬰を尤も雄辯に裏書するからてある、卽ち原首相としてはお芽出度いてあらう。亦政友會としても萬々歲である。けれども吾が國家としては不幸此の上もないのである。而して議員の素質の低下したことは、多くの人の所論の如くであつて國民の議會に對する信用低下も斯く觀じ來れば眞に偶然ではないのである。

畢竟するに吾人は此の度の第四十三議會は一つのドラマとしてより觀ることが可能ないのである。心天の如く押し出された多くの議案は、黨勢擴張黨利扶殖以上のものはなく此の異狀なる變革、錯雜せる時代に當つて眞に吾々國民の倚るべき處、趁くべき途を指示することなくして過ぐしたのであるから。

○普選と危險思想

普通選擧に就いては既に多方面から種々論議し盡されて、今は最早や議論の時期てはなく實行の問題てある。然し總理大臣原敬氏は普通選擧は階級を打破するものであつて之れを唱える者は悉く危險思想てあると言つて、未だ誤冥論を固執して居るやうてある。

一國の大宰相原敬氏が此くの如き議論を猶ほ支持して居るといふことは、時相を觀るに餘りに銳敏ならざる感覺の所有者であるといふより他はない。而かもそれが五大國の一たる日本帝國宰相の頭腦てあらうとは啞然たらざるを得ないのてある。此の頭腦を以てして議會に莅むのてあるから、無暗矢鱈に調査會の必要も起つたのてある。亦事每に救濟を感じたのてあらう、物價の狂騰も自然の大勢となり、財界の大恐慌來も自然の趨勢として傍觀するに到つたのてあらう而して

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

尼港事件も不可抗力視せねばならなくなつたのてあらう。宜なる哉救濟内閣、調査内閣、不可抗力内閣、眞に萬々歳なる哉てある。

俄然、足下から官紀紊亂といふ小鳥は巣立した。大臣の株問題といふ聲も發せられた。然し是れ等は一時窒息せしめられた。窒息しないものはその聲を聽いた周圍てある。國民てある。國民はその正體を見屆けなければ安堵することは到底可能ない、生か死か眞か僞か、眞相を闡明して國民に示すが爲政者の執るべき義務てはないか。決して事毎に事實を陰蔽して曖昧模糊の裡に葬り去ることは國民に對して忠なる所以てはない、断じて言ふ、國民の疑惑を一掃することは出來ないのてある。

或る記者は原氏を評して黨勢擴張慾の爲めには、國務をも顧みないほどの策士てあると云ふことを書いて居る。吾人はそれを信じ度くないが尠なくも原氏はその反對てあつて欲しいと曉望するのてある。然れども事實は必ずしも吾人の希望に副ふては居らぬのてある。孟子は曰つて居る『上下交々利を征つて國危し』と。

上に黨勢擴張慾熾烈の宰相座し、下に利慾を恣にする屬僚列して國政を壟斷す。豈之れより危險なるものあらんやてある。

吾人は假りに普選論者を原氏の言の如く危險思想てあるとするならば、此くの如き狀態は之れを何と云ふべきか、その適切なる用語を見出し得ないのてある。孟子の言の眞なりとせば寧ろ原首相並にその周圍は齊しく危險思想家てあると言ふべき乎。

○青年奮起の秋

我が國政界の現狀は實に叙上の如く行き詰つて居るのてあつて、隨つて他の總ての方面にも悉くその影響を享けて居るのてある。之れ畢竟するに、歸する處は既に頽齡に達して居る人々に國政を委して居るが故てあるといふのも一面の眞理てあるに違ゐない。試みに我國の現在議員の平均年齡を見るに依然として五十幾歳といふに見るも明かな事實てはないか。恁る狀態ては何時まで經つても吾が國の憲政は有終の美を見ることは極めて困難な事てあつて、百年河清を俟つよりも猶ほ前途遼遠といふべきてはなからうか。吾々は怎うしても局面の開展を計らねばならぬ。腐敗分子を却つて清淨なる分子と入れ換へて政界の廓清を計らねばならない。

それには純潔にして未だ汚されない無垢な青年をして代らしめなければならない。青年は時代を觀るに尤も鋭敏てある而して何時の時代ても大事業は時代の青年に依つて企てられ行はれて來たのてある。所謂老大家と稱する人々は曰ふ。現今の青年は活氣に乏しく而かも遊蕩文學に中毒して居る。而して時代を取つて替る何等の準備も元氣も絶無だ」と。果して夫れは事實てあらうか老眼鏡に映つて居る程に時代の青年は墮落して居るだらうか若し事實てあるならば吾人は互に相誡めなければならない。然し吾人は老年者の過去と比較して何れ丈けの徑底があるかに就いては疑問なきを得ないのてある恰も今は老年と青年の交替時期てある。（足羽生）

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

勞働問題と婦人問題

早大教授
廓清會副會長　安部磯雄

私は勞働問題にそれから廓清會の今迄採て來た所の重なる主義である婦人問題に就て御話致したいと思ふ。何故斯う云ふ問題を掲げたかと云へば、此二つの問題は共通した點が在るのであるから、其點を私は暫く御話して見たいと思ふ。私は兩方の問題に多年興味を懐いて居るが、私の見た所の二つの問題と云ふものは、一言にして言へば、詰り開放すると云ふのである。婦人問題に就て私が今迄見た所では、矢張婦人の開放と云ふ、詰り現在の束縛されて居る婦人の狀態から自由なる所の狀態に、婦人の方々が這入られるやうにと云ふ事が、私の希望である。矢張私は二十年來此勞働問題を唱へて來たのも、此勞働者が如何に考へても今日は奴隸狀態に在る。是は勞働者の爲めにも亦社會一般の爲めにも宜しい事でないからして此勞働者を其束縛の中から開放出來るやうに私は幾らかの力を副えたいと言ふのが希望であつた。さうすれば此二つの問題には確かに共通點がある。何れも其開放と云ふ目的に向つて進まねばならぬ、何故に此勞働者が、斯る不自由な鳥のやうな狀態になつては不可ぬかと云ふ事を考へると、是は議論でなく常識の問題であると考へるのである。

□勞働者の教育と數

教育問題、もつと廣く言ふならば、卽ち文化、所謂ボルシヤの問題である。若し今日の多數の勞働者と云ふものが中學或は大學の教育を受けて居ると云ふ事であつたならば、決して今日のやうな恐慌は來たさぬ、矢張相當教育を有つて同時に金を持つて居る人に使はれて居る。是は誰が考へても明かの事と思ふ。併し其事は餘程前に、文化學會の演説會の際に演説したから其教育と云ふ點は省略するがもう一つ勞働者は非常に不利益の位置に立つて居る、それは勞働者の人數が非常に多いと云ふ事である、之は經濟學上の原則であつて、品物にしても米にしても餘り澤山有れば廉くなると云ふ事は自然の勢である。米にしても其通りである。勞働者でも此數と云ふものが餘り多過ぎると、自分の方が先きに雇はれたいと云ふやうな事から競爭が起る、而して賃金は段々と下る。今日は戰爭の後を受けて、非常に好景氣である。總ての事業が熾んであつて各勞働者を得んとして居る際であるから日本は割合にストライキが成功すると思ふ。

併し能く考へて見ると日本のストライキ程危いものはないと思ふ。西洋では却々ストライキは容易な事ではない。自分で兵糧を有つて居つて平素積立金をして置いて、イザと云ふ時にストライキを起さうと云ふ其時に困らぬだけの準備金を充分に積立てなければならぬ、却々此勞働者のストライキと云ふものは、何時でも成功すると決つて居らぬ。然るに日本の狀況は何うであるか、準備もなく兵糧も蓄へて居らぬけれども突發的に行うて、其ストライキが相當に成功して居ると

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

云ふのは何う云ふ譯であるかと云へば、是は比較的勞働者を要求して居るからである。

併しながら今日のやうな狀態は何時迄續くかと云ふ事は、非常に疑問である。此景氣が何時迄續くか本年は必ず不景氣になるか或は來年に來るかと云ふ事は實業家も氣遣つて居る私共は若し此方面より、不景氣が來たならば、勞働者は非常に打擊を蒙らなければならぬ。其場合にストライキをすればストライキは悉く失敗してしまうのである。

資本家所謂工場主の方では何かストライキでも起つて、勞働者が罷めれば宜いと思つて居る。斯う云ふ場合にストライキを行れば、それては御免を蒙ると言つて一時は工場を閉ぢるかも知れぬ。さう云ふ事を考へて見ると、將來の勞働問題と云ふものは、今日のやうに極く好景氣を來たして居る時に勞働者が、調子に乘つてストライキを起して居ると云ふ事は、永く續く可きものでないと云ふ事を私は恐れる、其時には何か一番勞働者の爲めに又經濟學上から考へて見て、非常に苦痛であるかと云ふと、詰り人數が多いと云ふ事である。人數が多いと自分て其職業を選擇する餘裕がない、それから賃銀の事を考へる餘裕もないと云ふ狀態に陷る。斯る事を言つて居る人は段々立後れて、外に廉くても自分の勞働を得やうと云ふ人が段々工場に行くやうになる。此點より觀察して私は將來の勞働者が大いに考へなければならぬ事は一つは人口問題であると思ふ。是は有名なマルサスの人口論で非常に論じて居る。

マルサスの人口論は大體に於て間違ひないと考へて居る。殊に此人口の增加と云ふものは今日、上流中流社會には餘り多くなくして、矢張下流階級に非常に多いのである。吾々は此殖えて來る理窟が分らぬ。日本は昔から、「貧乏人に子澤山」と、云ふ諺もある。何故貧乏人が子澤山であるかと云ふに前に述べた通り其理由が分らぬのである。兎に角事實は諺の通りで、段々金持ちになる程、子供と云ふものが割合に少ない、勿論例外はある。併し確かに割合は少ない、貧乏人に子供が多いと云ふには何か玆に生物學の確かなる根據があると思ふ。生物學の方は私の專門でないから滿足なる說明を與へる事は出來ないのである。

私の知つて居る人で非常に盆栽が好きの人がある。或時に斯う云ふ事を私に話した。其人は自分の家の裏に柘榴の盆栽を植えて居る。其榴柘に澤山に肥料を與へて、其木を可愛がつてやると其實は大きくて、さうして數が尠ない、それに反して柘榴に或は小刀を以て幹を傷け、又肥料も餘り與へないと小さい實が澤山なると云ふ話をした事がある。斯う云ふ事は盆栽ばかりでない、私は苺に經驗を持つて居る。苺の培養を五、六年間引續いてして居る。御承知の通り苺と云ふものは三年か四年に素つかり植替へなければならぬ。それてないと味の佳い苺を得る事は出來ぬ、其植替への時にも間を隔てゝ肥料も施すと非常に實が大きくて味は佳く而して數は尠ないのである。一二年も打捨て置くと、段々蔓が出來て數は澤山なるけれども實が小さいのである。

斯の如き事實を以て此結論とするのは非常に大膽な事であるけれども、或は是が貧乏人の子澤山、と云ふさう云ふ生物

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

學的の原因でありはしないか、營養分が足りないと小さい實がぐちや〱なると云ふのである。それで今日は兎に角、營養分さへ攝れば確に子供の數と云ふものが減ると云ふ事は、實際事實がさうである。上流中流と云ふもの丶生産率が今の貧乏人程多くないと云ふ事は、各國とも認めて居る。上流中流に出生率の少ないと云ふのは、唯々營養分が多いと云ふのみの原因でないと云ふ事は明かである。是等は人爲的に制限を加へて居るので此事實は蔽ふべからざる所のものである。併しながら營養分の多いと云ふ事も確かに一つの原因であると思ふのである。今後勞働者階級に於て最も注意すべき事の一つは自分が段々賃銀を餘計に得るやうになつたならば矢張彼等は無駄に酒を飲んだり、煙草を喫つたりする事は止めて、營養物を攝る卽ち食物を改良すると云ふ事は勞働階級に於ても行らなければならぬ。是は勞働階級全體に取つて必要である。

□地位向上と出産

それからもう一つは是は日本に於てはさう云ふ思想が發達して居らぬから、容易に行ふ事は出來ぬ。倫敦に於て學者階級の人は殆ど其會に屬して居る、社會主義者の有名な會で其團體が警察と打合せて、印刷物を倫敦の貧民窟に配付した事がある。其印物刷と云ふのは人爲的に出産を制限する所の方法を書いて之を貧乏人に知らしめたのである、それて私は斯う云ふ問題に就ても、相當敎育ある、智識ある人は、人口を制限する方法を知つて居る。それて貧乏の人はさう云ふ事を知らぬと云ふ事は、隨分不公平である。私は極く社會問題を公平に考へたならば、寧ろ吾々中等社會、或は上等社會の人々が成可く子供を多く産んて、育て、それて貧乏人階級に子供を少なくすると云ふ事は、人種政良の上から是は必要なる事であると思ふ。斯様に考へて見ると、詰り此人口と云ふものは勞働者の方で成可く殖やさぬやうな方法を採ると云ふ事は何を意味するかと云ふと、勞働者が資本家と相對した際に此方が競爭してどうか雇つて下さいと云ふ事を迫つて行かず資本家の方から來て吳れぬかと云ふやうに、此方から仕向けるのが、勞働者の狀態を向上せしむるに有力なる方法である此方から頭を下げて頼みに行く、それは必ず經濟上の原則に依つて頭を下げて行けば、世の中の取引と云ふものは必ず損てある。或物を買ひたくても自分が買ひたいと云ふ顏を見せなければ矢張物を廉く買ふ事が出來る。是は兩方が頑張つて居らなければならぬ。

そこて勞働者は數が多くとも貧乏であるから頑張るには力が足らず已むなく今日はストライキと云ふ團體的のものてそんな廉い賃銀ては働く事は出來ぬからと云ふ風に資本家に對つて行くより外に方法はないのてある。ストライキと云ふ事は非常に不幸な事のやうに考へて居る人があるが、勿論是は社會から見れば不幸てある。併しながら今日に於ては是は已むを得ない。此ストライキと云ふものは勞働者の唯一の武器てある、ストライキと云ふものが若し無かつたならば、勞働者は資本家と太刀打ちをする事が出來ぬ。資本家は常に僅かの、資金を持出して、勞働者はそれに御無理御尤で、行かな

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

ければならぬ、それを拒絶するには今のストライキを借る。

□勞働の自由と罷工

無論今迄の一人々々は確かに仕事が嫌やだと云ふて、仕事を止めた人があるに相違ない。それは日本でも、さうである。乾度馬鹿らしい仕事であれば應じない。私共が俥に乘らうとする時に其俥屋に談判して見る、其時に廉いから行かぬ、若くは行くと云ふのは其人の自由である、然れども一人々々てするのは効力が薄いから、今日では勞働者の方でも段々賢くなつて、團體的に結束して仕事をしない。是は人間の自由である。仕事をするのも自由、又仕事をしないのも自由である。仕事が嫌やだと言つて、自分の家に歸つて布團を冠つて寢て居ても、警察官は何とする事も出來ない。無理に仕事をせよと云ふ亂暴な事をする事は出來ぬ。

勞働者のストライキと云ふものは、充分歐米に於ても認められて居る。英國の鐵道從業員もストライキをした。又亞米利加の石炭坑夫がストライキをした際に、大統領ウィルソンは是はどうしても或る場合には兵隊を出さなければならぬと云ふ事を言つた。其事が新聞に出たので大概の人は兵隊を出すと云ふので、兵隊が出て勞働者に無理に仕事をさせるのであると斯う思つた。英吉利か亞米利加のやうに溫和しくストライキをやつて居る人に、之を警察力を以て引張つて來ると、云ふやうな事は決してない。何故ならば仕事をすると云ふ事も亦しないと云ふ事も自由である。大統領が兵隊を送つたと云ふ事は、ストライキをして居らぬ者を、彼等が强迫的に、加はらしめ、又はそれでも聽かねば腕力に訴たへやうとするかく時に、其者を擁護せんが爲めに軍隊を出動せしめたのである。それであるから働かない者を壓迫しやうとは考へて、居らなかつたのである。

□勞資協調の妙諦

勞働問題の方から云ふならば、賃銀が廉いから働かないと勞働者の方で、堅い決心をしたならば自然に、勞働者の位地と云ふものが向上して行くと思ふ、それと同時に又收入も增加する、それで私は此點は勞働者の爲め、又社會の爲め、非常に喜ぶ可き事であると思ふ。

併しさう言へば、勞働者は宜いか知れぬが、資本家には大變都合が惡るいと云ふ議論もある。けれど勞働者は決して限りなき、要求をする事は出來ぬ。餘り資本家に向つて無理な要求をして、遂に資本家はそれだけ實際勞働者に支拂つては算盤が取れぬから、それでは仕事を止めると云ふて、資本家が工場を閉ぢるやうになるかも知れぬ。

併し今日の資本家は餘り儲け過ぎて居るのである。それで勞働者は團體を組んで賃銀の値上を要求すると云ふ事は少しも差支ないのである。併しながら丁度今の日本ならば一割位の利益は資本家が得なければならぬのであるから其程度まで段々勞働者が押寄せて行くと云ふ事は少しも差支ないと思ふ然るに詰り是迄の會社は門戶を開放しないのであつた。若し會社が勞働者に向つて、會社の營業狀態を知らしめたならば、自分の會社が損をすれば、勞働者の方でも耐へ兼ねる程度ま

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

てに、自分の要求を下げるに相違ない。さうすれば此勞働者も社會も非常に進んで行くと思ふのである。

今度は婦人問題に就て御話ししたいと思ふ。矢張婦人も今の勞働者と同じやうに、自己の位置を維持して行くと云ふ事に就ては、勞働者のやうにストライキと云ふが如きものは實際行ふ可き事柄でない。併しながらストライキに類似した事が婦人にも出來ると思ふ。其方法を是から婦人の爲めに、提供したいと思ふのである。

□タイラントの男子

是は資本家の勞働者に對すると同じやうに、男子は甚だ女子に對して橫暴であつた。私も男子の一人として此事は深く御婦人に向つて謝せなければならぬと思ふ。又多數の方々も必ず私の主張に同情せられ、又共鳴せらるゝ事であると思ふ。吾々は勞働者に對して、資本家の橫暴と云ふ事を憎むと云ふ、考を以て居れば、今日の婦人に對する男子の橫暴を憎まない人は無い筈である。婦人と男子で總勘定をすれば婦人に詫びをしなければならぬ狀態になつてゐると信ずるのである。若し之を唱へなければ吾々はデモクラシイを唱へる事は出來ない。自分の家庭に於てデモクラシイを行つてゐない、而して此日本の國民性はデモクラシイを要求しないと云ふことは、實に矛盾も亦甚しい事であると思ふ。

今日の結婚年齡と云ふものは男子の方は非常に變つて來た。統計表では分らぬけれども今迄は二十四、五歳位で平均結婚して居つた所の男子は相當教育ある人、又自分の生活の標準と云ふものを餘り下げない或る生活の標準を保つて行くと云ふやうな考を有つて居る、若い方は大概結婚するのが三十歳位である。新聞に出る所の花婿花嫁と云ふものは矢張り相當社會上の位地を占めて居る人ばかりある。私は大概注意して見ると三十歳以下の男子は少ないやうである。然るに婦人の方では矢張二十歳前後で結婚して居る人が多いやうである。或は一、二歳平均は是より上つて居るか知れぬけれども、先づ二十一、二歳である。さうすると私は今から十年若くは十四、五年前に遡つて考へると其時の男子は普通に結婚して居つたのが今日は男の方で結婚年齡が五、六年遲れた爲めに、丁度其間の婦人の數と云ふものが、餘つて居ると思ふのである。そこで今の勞働者と同じ狀態になつて居る。

□婦人過剩と結婚難

それは何かと云へば、結婚式の迫つて居る男子に對して婦人の數が多くなつて居ると云ふ事を信ずるのである。其信ずる理由と云ふのは、今の統計表から考へても、速斷的にさう云ふ議論が出來ると思ふ、又事實を考へて見ると今日娘を有つて居る所の人と云ふものは、非常に娘の結婚と云ふ事を誤つて居りはしないかと云ふ事を考へる。是は親が自から誤つて居ると云ふ理由は知らないけれども、何だか油斷して居ると、自分の娘の結婚期を失ひはしないかと云ふ事を非常に頭を惱まして居る。

若し結婚の申込でもあつたならば充分選擇の暇なくして自分の娘を結婚させやうとして居るのである。又教育のない娘であるならば、自分もさう云ふ心になりはしないかと思ふ。是はどの位婦人に不利益であるかと云ふ事は私は確信して居

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

る。婦人の方でも相當な人であれば大概の所で自分も見切りを付けてそれで結婚しやうと云ふのである。男は買方に參つて居るのであるから、中々傲然と構へて居つて容易に貰はぬ。而して色々の條件を持出して、成可く其條件を最も充たした者を貰はうと云ふやうな考に今日の男子がなつて居るやうに私は思ふ。

それであるから益々娘を有つて居る親は已むを得ず、自分の娘に色々良い條件を付け、それで男の方から要求して居るやうなものを、此方から備へて置かなければならぬと云ふので、金持ちは持參金を持たせるし、又結婚の仕度抔にも非常に金を掛けるのである。近頃或雜誌に出て居つたが、世界中で最も結婚の爲めに金を費すのは支那であつて、日本は實に世界の第二位である。是は婦人が餘り多い爲めに結婚を急ぐと云ふ狀態である。今日の結婚費の增加を防ぐには今後どう云ふ風になつて來るかと云ふと是は婦人の反省如何と云ふ事である。それはどう云ふ點であるかと云ふならば先づ第一に此結婚と云ふ事に就ては、婦人は自由所謂開放せられなければならぬ。

第一に親の束縛と云ふ一つの絆から離れる事は云ふまでもない事である。親の爲めに無理に結婚すると云ふ、斯る馬鹿らしい者はない。それと同時に自覺した婦人は絆を打切つて親が何と言ふとも、結婚は大事であるから、自分で確かに良い結婚であると思つたならば、結婚すべし。又自己の希望しない結婚ならば結婚する必要はないと思ふ。自分自身が結婚を急ぐと云ふ事になつたならば、卽ち自分の身の破滅となるのみならず、男子を墮落せしむると云ふ事になるのである。婦人が男子を自由に選擇したならば、男子は非常に向上すると思ふ。今日では如何なる男でも妻君を迎へると云ふに何等の困難はないのである。殆ど女の旱はないと云ふ風に女は何處に行つても探し出す事が出來ると云ふ考を有て居るから、自分は女を引付ける爲めに斯う云ふものを持つて居ると云ふやうな斯る修養と云ふものは、今日の男子には非常に缺けて行くかと思ふ。

□撰擇標準の誤謬

最初から婦人の自重心が足らぬ爲め矢張向上する事を考へない、併しながら是は單に婦人の方の選擇と云ふのみでなくして實に男女共に選擇と云ふ事を一つの標準に據つてすると云ふ事になれば、婦人も非常に進むし、男子も進むと思ふ。今日の男子の選擇は前に言ふた如く、自分の好む所の者は、どう云ふ婦人でも得られると云ふ意思になつて居りながら、矢張其人々の要求と云ふものは甚だ貧弱だと思ふのである。それであるから今日の日本の婦人と云ふものは、未だ充分に發達して居ない。

第一に教育の要件は如何、是は實に驚いたものである。爰に大學位の教育を受けて居る生徒を百人集めたならば、其、中て自分の妻として要求する女の中て高等教育を受けた者を要求する者は何人あるか、私は一割はどうかと思ふのである。能く新聞杯に出る、どう云ふ婦人を自分の妻として要求するかと云ふ事を相當の人に就て見ましても、一向教育の事は要

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

求して居らぬ、敎育は矢張高等女學校て宜いと云ふのが大部分てある。中には高等女學校も却つて、東京より田舎の堅い家庭に育つて居るのが宜いと云ふ事を言ふて居る。さう云ふ風てあるからして、日本に於ては、常に高等敎育と云ふものは進まないのてある。皆な女學校だけて宜いと云ふので、女學校だけに婦人が行くやうになつた。それて女學校の卒業證書をどうかして取らなければならぬと云ふ事を自身も考へて居る。又親もさう考へて居る。それて男子はそれ以上の要求をせぬから、それ以上の敎育を受ける必要はない。

□家庭悲劇發生の因

次に今日の家庭の悲劇と云ふものは、重に如何なる所から來るかと云へば、妻君が死ぬると云ふのてある。是は何も珍らしい事てはないやうだけれども、日本ては四、五十歳以下の年齢に於て男子よりも女の死亡率の非常に多いのてある。然るに外國はさうてない。是は決して御産をする爲めに此婦人の死亡率が多いのてあると云ふ事は言ひ得ぬのてある。外國ても同じやうに御産をするのてある。獨逸ては決して婦人が男子より餘計死ぬと云ふ事はないのてある。殆ど男子と並行して居る。さうすると日本はどうして此御産の時に死ぬる人が多いのてあるか。此死が即ち家庭に悲劇を惹起す原因となる事が多いのてある。殆ど一家の幸福と云ふものは、それに依つて破壞される。若し西洋のやうに後妻を貰ふ時には、先妻の子供は外に預ると云ふ事てあればまだよいけれども、後妻が來てから子供は成長するのてある。繼母と云ふと非常に非難するけれども、是は制度の罪てある。同時に斯う云ふ事は非常に立派な人ても、さう云ふ境遇に陥れば已むなく、非難せらるゝやうになる。

吾々が爰に先の事に意を注いだならば、矢張體格を造ると云ふ事は一の要件とならなければならぬ。併しながらさう云ふ要求は一向男子の方から出て來ない。體格は極く丈夫のものと云ふたならば、日本の婦人は今のやうな事をして居つてはいかぬ。矢張體格を強壮にする爲めに、或は遠足したり、若くは機械體操のやうなものをして充分に心身を壮にしなければならぬ。併しながら今日の男子は藝者か何かを見る、さう云ふ標準を以て、矢張自分の妻君を迎へる時に、成可く女ならば、スラリとした餘り太つて居るのはいかぬから少し痩せて居るのが宜い。又は赤い顔はいかぬから矢張青白いやうな顔が宜いと云ふやうな、さう云ふ事に標準を置いて居る者も大分ありはしないか。それてあるから、男子が婦人を選擇する標準を高くすれば、婦人はこれに依つて向上して行く。婦人から男子を選擇する時にもさう云ふ一の標準を以て戴きたい、手取り早く云ふならば、男子は身體に就てはそれは無論壮健てなければならぬ。併し此頃の男子は割合に壮健て普通中學、大學を通つて來たならば大概運動をして居るから體格の事は大丈夫てある。體格は立派てあるが、其人に惡い病氣があるや否やと云ふ事も考へなければならぬ。是は婦人の幸福を零にするのてある。更に自分の家族を無にして可愛い子孫に害を及ぼすのてあるから斯う云ふ事は能く吟味しないて結婚するのは實に悲慘なものてあると思ふ。苟くも婦人に就ても男子に就ても何か、醫者の證明書があつた上に體格検査を充分にして、それて結婚するのが宜いと思ふ。それには醫者の證明書がなくても性行に就て、御調べになれば其位の事は直ぐ分る。さう要求が婦人の方から出たならば男子の方ても餘程注意をする。自分の生涯に於て惡い病を受けたと云ふ事が一度公になつた時には、其人が妻君を貰ふ時に於て大變困るのてある。さう云ふ事を思ふと男子の方は婦人に非常に干渉するけれども婦人にはそれだけの見識がない。親が第一それを見ると云ふ事をしないから男子の方は油斷して居るのてある、婦人の親は其親自身が、或は危いかも知れない。それてあるから親が、何若い時には誰れてもある事てあるから今堅くなつて居りさへすれば、一度堅氣になつた者は死ぬまて堅いものてあるから大丈夫てあると云ふ、それが非常に危險てある。さう云ふ事を見て自分の娘を嫁に遣ると云ふ事は非常に是は間違ひてある。

□婦人の開放と自由

それて私は婦人に言ふ、今日の所謂開放、自由と云ふ事はそれてある。どうしても今日の婦人は結婚と云ふ事に捉はれ

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

て、居る人が餘程多いと思ふ、自分の事を想ひ、社會の事を想ひ、男子の事を想つたならば、利己主義でない自分の事であるから、若し適當なる人がなかつたならば結婚しない、それは何の恥辱でもない。斯う云ふ結婚は生活に色々の自分に束縛を受けるよりは、寧ろ自分の自由の生活をして、社會の爲めに貢献した方が宜いと思ふ。米國の婦人には獨身が非常に多いのである。獨身は決して私の理想ではない。幸福なる家庭を作る事が出來たならば、人生の幸福は結婚より大なるはないと私は認めるのである。決して私は婦人に獨身を勸めるのではない。併し結婚しなければならぬと云ふ事はない。如何にも適當の人があつたならば、結婚するし、なければしないと云ふ自由の意思を有つたならば、勞働者のストライキと同じである、さうしたならば能き配遇者を得ると云ふばかりでなくして、男女共に向上し延いては、社會の向上發展となると云ふものである。

斯の如く考へて私は勞働問題と婦人問題とには共通點があつて、考へれば考へる程面白い點があると思ふのである。

（文責在記者）

謎、謎、謎……今様スフィンクス

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

公娼制度の破壊

パチエラーオブデビニチー 賀川豊彦

◇……可憐な者は奴隷である
二重の奴隷生活者は更らに……◇

娼婦の制度は二重の奴隷生活であります。第一は金の奴隷であり、第二は肉の奴隷であります。

故に娼婦制度の破壊と云ふ事は、二重の奴隷生活を破壊すると云ふ事でありま す。

第一は金の奴隷より、第二は肉の奴隷より解放することであります。

私は好く分ります爲に、三つに分けて考へたいと思ひます。第一は經濟問題より見たる所の娼婦制度、第二は性慾問題より見たる所の娼婦生活、第三は衞生問題より見たる所の娼婦問題であります。

英國の有名なる、バーナード、ショウと云ふ劇作家があります。其人が、ウォレン夫人の職業と云ふ或る脚本を書きました。其筋書は、ウォレン夫人の職業は醜業生活である、けれども之は今日の資本主義の時代に於て已むを得ないから、と云ふ一つの辯明であります。私は長年貧民窟に住んで居りまして、一つの唄を聞きます。それは『私しや賣られて行くわいナ、とゝさん御無事で又かゝさんも、勘平さんも折々は便り聞きたい聞かせたり』と云ふのであります。

此唄は忠臣藏の唄であります。おかるを歌つて居ります。貞操な女が經濟上の壓迫の爲に賣られて行く、其有樣を歌つて居ります。不幸にして今日の資本主義の社會に於きましては、此おかるの歌ふ事は事實であります。でありますからして今日の經濟組織は遂に、ウォレン夫人とおかるを產む樣になつたのであります。でありますからして私は可哀想な少年、可哀想な藝人、或は可哀想な密淫賣の人達を考へる時に、唯所謂墮落した、彼の汚ない女と云ふ事は出來ません。私は此等の婦人を咎める事が出來ない樣な事實を澤山有つて居ります。私は寧ろ此等不幸の婦人を、一圓か二圓の端た金を以て弄ぶ所の下劣な男子を惡むものであります。

私は是等の貧民窟の娘を資本として營利を貪る所の女郎屋の亭主、其可哀想な婦人を保護の名の下に於て、此等の可憐なる所の婦女から稅金を出させる役所尙ほ遊廓から市會議員を出して、可哀想な所の婦人達が保護せられて居ると考へる政府に對して反抗したいと思ふのであります。

◇……涕の笞のもとに
斯くしてゆくのである……◇

私は一體娘の何人が、果して自分の志願で娼妓になつたかを知りたいのであります。私は娼妓の志願者の多くが貧苦に堪へ兼ねて、巳むを得ず心ならずも斯う云ふ所の生活を夢み

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

るものであると思ひます。貧民窟の娘が、悲しき貧苦の爲に貞操を賣るのは、其娼妓になりし原因を調査すればよく分ることであります。大阪府に衛生課長をして居らるゝ上村氏が八百九人の娼妓に就て研究をしていらつしやる。其統計に依りますると、其内で八百九人の内僅かに四人……たつた四人だけ……本人の希望で娼妓になつたと云ふので、他の八百五人は皆他の理由に依るものである。家が貧乏だからと云ふのが三百六十四人、家族の者に、病人があるが爲にと云ふのが百六十人、自分の借財の爲と云ふのが百一人、其他或は同族を保護する爲と云ふのが八十人、家の零落を救ふ爲めと云ふのが五十五人、自分の分娩した子供を哺育する爲と云ふのが二十九人、父母の勧と云ふのが五人、タツタ四人の外は悉く貧乏なるが故に女郎屋に賣られて來た。故に或る間違つた人があつて、此可哀想な娼妓に向つて指を染むる人間ならば、其人は此可哀想な女を、……貧乏なるが故に賣られて來た、金の爲の奴隷を、僅か一圓か二圓の端た金で以て弄ぶ、貞操を金で以て蹂躙するものであると云ふ事を好く考へて貰ひたいのであります。

更に東京に於ける密淫賣、千百三十八人の統計も同じ事であります。

大正二年に東京の警視廳で調べて居ります。それを一々申すことは出來ませぬが、その千百三十八人の中で五百六十人は自分の生活に困つた結果、五百七十八人は他人の誘惑の結果でありました。而して其中の七割は明かに貧乏の爲に身賣りをして居ると云ふ有樣であります。

同じ樣な統計が佛蘭西の巴里の密淫賣を研究した、パレチルドと云ふ人の書いた書物に出て居ります、是は五千百八十三人に就て研究した結果でありますが、其中の五割以上は經濟上の原因で極く困つた結果娼婦生活に入つたのであります。之を考へる時に私共考へなくちやならぬ事は、今日の所謂公娼と云ふものを破壞する前提として、先づ我々は或る階級の人達、自分の貞操と肉を資本としてやう〳〵其日々々の稼ぎをしなくちやならぬと云ふ人を救ふと云ふ其根本の問題は、唯だ所謂道徳問題ぢや濟まない。所謂宗教問題だけぢや濟まない、所謂教會主義や、お寺主義では濟まない。其根帯には所謂今日の最も惡むべき所の資本主義がある、金で以て總ての女を奪ふ、極く貧乏な階級の女を、金で以て人の貞操を弄び得ると云ふ資本主義があるのである。我々は此資本主義から改造しなければ幾ら婦人矯風會の樣なものが百萬集つてもそれは駄目である。故に我々は此娼婦制度の破壞の爲に、先づ此資本主義の徹底的破壞をしなければならぬ。

況んや諸君今日の場合に於て、戀愛の自由なるものはない。戀愛の自由がないから間違つた金を以て間違つた所へ行く。

◇……遣らるゝ生涯の檻と　高きその涕の價……◇

私茲に娼妓と樓主との契約の文書を持つて來て居ります。之は昨日神戸の福原遊廓の契約文書を貰つたのであります。兵庫縣には、自炊と、年期抱へと二通りあります。其中で或るものを讀んで見ませう、如何にも悲慘なものである。今日の娼妓生活と云ふものは我々が考へる以上に職業化した

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

ものであります。

例へば

一、娼妓稼業年期は五年以内に契約する事

一、娼妓の衣服、食料、寝具、風呂賃、病院入院費は全部席主に於て負擔する事

一、部屋道具は席主より貸與する事

一、娼妓より支拂を受くる部屋料は一ヶ月五圓以下なる事

一、店着の損料は一ヶ月三圓以下なる事

一、毎月娼妓の收得金は稼業上より得る玉揚代金の總額より平均したる事務所費を控除したる費額を折半して、其五割は席主が取つて、殘つた半分を娼妓が取る。半分は席主が取つて仕舞ふ。

之は隨分旨い折半でありまして、小作人よりか尚ほエライ。自分が勞働したのであるからして當然全部勞働全收權で取るべき筈であるけれども、自分の勞働收入の半分は席主が取つてしまう、私共は斯う云ふ不當なる賃金制度には不贊成であります。

一、稼人の收得したる金額は、前借金の元利及一時立替金に充當する事

一、貸金に對する利息は利息制限法を超過せしめず且つ復利の計算に依らざる事

大正三年に兵庫縣に於て娼妓契約の證文が訂正されるまて、利息の計算は皆復利の計算であつた。一度借りるならば、可愛相な娼妓は段々借金が拂へない、利子の上に又利子が付いて、丁度三年の年期の終りまでには、入つた時よりか殆ど五倍六倍の借金を持つた者さへある。幸にして利息の改正がありました爲に今日はそう云ふ事は無いけれども、可哀想なのは此婦人達であります。

私は最近四人の子供を世話しました、僅か十四、十五の子供が、神戸の貧民窟から新潟の方へ賣られて行くのです。私の近所の子供です。それが七十五圓位の相場ですそれが參りますのに、七十五圓の契約ですけれども行くまでの内に全部無くなつてしまう。旅費がいくら、汽車賃がいくら、髮結賃がいくら、下駄が幾ら、足袋がいくら、電車賃がいくら、ビン付け油がいくら、途中で食つた菓子代まで入つて居る。行くまでの内には皆無くなつて先方へ行つた時は一文も殘らない。それを讀まされた時に私は非常に憤慨した。併し之は一ツの契約になつて居る。此等の惡周旋屋に向つては、どうしても今日の資本主義から打破してかゝらなければならない。

◇……鳩は何處へ遣られたか　可愛らしの三十羽の鳩は……◇

諸君、諸君は安全にして中流階級の生活をして居るから分らぬが、私共の樣に朝から晩まで、此階級の人と住んで居ると、恐ろしい惡魔の手が、片つ端から掴んで行く、折角育てて、一生懸命に育てた子供が、十六になつたならば朝鮮に賣られる、某の子供は何處へ行く、某の子供は何處へ行く、殆ど、私は、此等の子供を鳩に譬へますが、十年の内に三十羽ばかり逃がしました。であるから非常に憤慨する。モウ一度其鳩を己れの懐に返して呉れ、私共の所から鳩を盜んだもの

がある。それは所謂墮落した所の破落漢の連中であります。此等の者が公然其權力を以て或時は市會議員を出して居る、大阪にもあります。神戸にもある。神戸の四十八人の市會議員の中には女郎屋の亭主が二人居たことがあります。どうするのですか？之を、……此腐敗した所の政治をそのまゝ受けて、平氣で居る所の所謂日本帝國の忠良なる臣民や、此間違つた所の政黨に向つて私共どうしても根本的の改造を施さなくてはならぬのであります。卽ち娼婦制度の根本的破壞を、正義と人道に依て諸君が起つて、之に一つの制裁を加へなくちやならない。

尚ほ可哀想なのは是等の職業婦人、と私は言ふ、此可哀想な婦人達は一體どれ丈け客を取るか？……諸君は迚も想像は出來ませぬ、私は事實を話します。私が玆に持つて來た統計があります。

それは或縣で本當の話、今年の二月十一日にあつた事てす。或る縣の或る町の遊廓に於て二十數名の娼妓が急がしく客を取りました。其中で最も可愛相なものは、ピール樓のハル子、と云ふものであります。不幸にして僕の妻と同じ名前のものであります。此婦人は今年の二月十一日に二十一人の客を取つて居る。

米國の有名なるキーランドと申しまする人が、米國に於ける此種稼業（米國には娼妓はありませんが）の調査をして居る。其中で最も酷い者は一日に約三十二人の客に接すると云ふ事を言つて居る。けれども之は勿論我國の娼妓の樣な譯でなく、又其う云ふ者は極く少いと言つて居ります。日本に於ては高々三人か四人と思ふ山室先生の公娼全廢論の中には三人位であらうと言つて居る。然るに好く調べて見ると、喫驚りするのである。綾子と云ふのが十五人取つて居る。宮城と云ふのが十三人取つて居る。梅香と云ふのが十二人取つて居る玉子と云ふのが十四人取つて居る。さう云ふ事は迚も人間には堪へられないのであります。

◇……大和撫子の色と香を
拜む政府がまたとあらうか……◇

諸君此間違つた制度を其儘國の名譽にして保存する積りですか。況んや諸君此可哀想な婦人から税金なるものを取立てて居るのは日本の國だけなのです。一體何處へ行つたら其可哀想な者から税金を取立てゝ居る國がありますか、兵庫縣の神戸市だけて、年々十九萬圓の税金を取立てゝ居る。此税金が納まらなかつたらば神戸の町は運轉が利かぬと言つて居る。御當市も或はさうでありませう。此不思議なる文明。……私は先程玆に來るまて、歐米に於ける公娼問題と云ふ本を讀んで居りました。米國のロックフエラーの公衆衞生協會と云ふものがある。其中で、有名なフレックスクーナーと云ふ人が色々研究した結果それを書いて居る。さう云ふものを見まして私は實に驚かされたのであります、何處の國へ行つても税金は取つて居らない、支那へ參りましても税金を取つて居らない。野蠻國へ行つても税金を取つて居らない。此五大强國の一たる日本だけが光榮にも税金を取つて居る私は此間違つたる制度に向つて反抗する一人であります。けれども時代の夢と云ふものは、餘り暖かいからして、「イヤ、考へて御

覧！。娼妓の問題はダメだよ〳〵よ！」と人は云ふ。ダメであるか駄目でないか實際問題を研究して居る所のものが好く知つて居る。叫ばなければ與へられるものでない。誰れか呼べば汽車も止まるのである！「危ない？ほつとけ！。何處かて止るワ、」鐵橋が落つて、汽車が走つて落ちた時に、ハアア落ちた……我々の叫びは、其國民性の墮落を矯めなくちやならぬから叫ぶのであります。危ない止めなければならぬと云ふ事を叫ぶのである。況んや此腐つた恥を或は新嘉坡まで、滿洲まで、香港、上海までも持つてさらして地球の表面の地圖の上にベッタラ〳〵張り晒して廻つて、何處が光榮でありますか、何處が君子國でありますか。

◇……公娼のないのは天下に唯た群馬あるのみ……◇

けれども、斯う云ふても、或人は君矢張り經濟問題よりか性慾問題の方が強いからネーと言ふ。

けれどもそれなら私は所謂性慾問題から見た所の娼妓問題を研究しませう、果してさうであるか、日本の國の娼妓と云ふ者が出來ましたのは、傳說に依れば、源氏平家の戰の時に、平家の輩が、卽ち上﨟なるものが兵庫縣の室津へ落ちまして、どうしても、貧苦に困つた揚句、其の貴婦人が身賣りをしたと云ふ事である。それ以來上﨟が女郎になつたと云ふのである。

兎に角日本に於ては源平時代には娼妓なるものはどの歷史を見ても無かつた。殊に吉原が出來たのは、德川時代からてあります。故に若しも我々の國の今日在る所の遊廓が永遠的のものだと思つたらば間違ひてす。それは德川時代の資本主義が立つと共に、淫靡な傾向が廣まり、其處に間違つた娼婦の制度が始められたのである。今日でも田舍には娼妓が少ない、娼妓が少なくても健全なる發達をします。唯どれ程性慾が抑塞されて居つたかと云ふ事は分りませぬけれども今日の花柳病の統計を以て其標準を取るとするならば迚も標準が付かない。

◇……公娼制度の存在は決して花柳病の安全辯ではない……◇

伯林に於ては田舍に比べて約五十倍の花柳病があるからして獨逸の伯林の人は田舍に比べて五十倍の性慾があるか。……私共今日の都會の所謂文化なるものは、間違つた方向に刺戟と誘惑に依て動かさるゝ所の文化であるからして其間違つた標準を取つて、どうしても今日娼妓の制度がなくちやならないと云ふやうならば、其れは御免なさい。貴下の考が間違つて居ると云ふより仕方がない。

諸君も御承知の通り日本の國で今日まで公娼の居らないのは、群馬縣だけであります。和歌山縣も一時無かつたが、今から十數年前新宮とモウ一ツ何處かに出來ましたからして和歌山縣は今ては其立派な純潔を失ひました。或人は群馬縣へ行つたら墮落して居ると云ふ、私にま其證據がない。群馬縣の壯丁を調べます。群馬縣の壯丁の梅毒の率は非常に少ないのであります。日本の國で最も梅毒の多いのは例へば大阪の如き、壯丁千人に對して四十人と一分二厘であります。然るに群馬縣の如きは公娼制度が無いからしてたつた、十六人で

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

あります。和歌山縣の如きは南の方に少しありますから二十人と五分、兵庫縣の如きは二十人と二分四厘であります。何處に其證據があるか、或人は言ふ、君矢張り公娼が無いからして前橋の如きは腐敗して居ると云ふ。何處に其　據があるか。内務省の衛生局の作つた統計を見ても私は其證據を發見しない。又或人は言ふ、公娼がなくなれば私娼が殖える。何處に其證據があるか？吉原に遊廓があるばかりに、却つて千束町の淫賣窟が繁昌して居る。何處の例を見ても公娼制度なるものは私娼と云ふものを引上げて來たものである。

私は、毎晩、……甚だ失敬な話てありますけれども、斯う云ふ淫賣婦の人達と話をする。又日本國中何處へ行つても直ぐ尋れる。聞いて見ると斯う云ふ。だつてお上がチヤンと女郎には鑑札を下げてあるぢやないか。私がワルサをするのは鑑札があると無いとの違だけだ。鑑札さへ持つて居れば惡い事をしても構はんと云ふならば、私達鑑札が無いつたつて同じ事ぢやないか。

此最も分つた所の道德哲學者即政府が辯明して『是から墮落した生活を送つてもよし。其安全なる事は政府之を保證すべし』と斯う云ふ樣な官札が付いて居りますからして、所謂今日の密娼なるものが其人達の感化を受けて墮落するのは當然てあります。私共は公娼があるからして密娼が減つたなど云ふ事を餘り信用しないのです。何に其證據があるか。況んや今日田舍へ參りますと云ふと梅毒患者が非常に尠い。

私玆に今日兵庫縣の縣廳から貰つて參りました統計があります。是は日本の梅毒の統計と云ふのは、只今愛知縣だけしか分つて居らない。愛知縣などても驚く事は、公娼の盛んなところ程、梅毒患者が非常に多い、愛知縣に於きまして豐橋の如き、昔から『吉田通れば二階から招く』と言はれた位あつて、豐橋は町の眞中に遊廓がある。其の處驚く勿れ、人口一萬に對して花柳病患者の率は、（名古屋の町は僅かに九十八人であるのに）大正二年に、豐橋の町は百六十六人、其翌年は三百八人、其翌年はビックリする、四百一人。是て公娼がある事が役に立ちますか、豐橋の町は完全なる公娼があります、其爲梅毒患者が減りましたか僅か二年間に三倍以上に殖えた、其事實は誰れが保證して呉れるのであるか。故に私は今日の公娼制度は、梅毒を取去ると云ふやうなそんな可笑しい論理は受取らない。況んや此方から性慾問題を研究する時に、私は夫れを以て眞面目に受取れない。どうしても都會には公娼制度が要ると云ふ事は受取れない。其には大きな大きな女郎屋を建てゝ、其脇に中學校を立つて、其側に小ボケな小學校を建つて、『汝等の貞操を守るべし！』そんな間違つた倫理學を敎へるよりも、何故今日の公娼制度を破壞せぬか？其倫理學を敎へたければ、先づ其中學校の隣りの大きな高塀を破壞せよ。私は今日の矛盾した所の倫理學や其修身書には何等の價値を與へないものであります。

けれども、言ふてしやう。矢張り君、さう言つてもネー、是は矢張り君、……殆ど理屈なしに花柳病の防止てあると云ふ。先程申しました通り、日本の國のどこの統計を擧げましても段々惡くなつて居る。私は玆に持つて參りました。是は日本の國の梅毒患者の殖えて行く所の統計てあります。千九百四年から段々殖えて居ります。即ち明治三十七年、僅かに壯丁千人に對して十二人二分二厘てあつたものが、段々增加して來た、三十八年には十五人五分八厘、三十九年には十九人五分六厘、四十年には二十一人と七分四厘、四十一年には二

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

十二人と六分九厘、四十二年には二十四人と三分五厘。大正元年には二十七人と九分九厘、斯うなつて居る。一體どこに日本のどの國の公娼制度が役に立つて居るか、此統計の示す通りに日本の國の公娼制度なるものは、何の役にも立たない、矢張り吾々が愛する所の青年が其間違つた制度の爲め教育される、墮落しなくても宜いものを墮落する樣に敎へて吳れる。故に私は今日の公娼制度なるものは日本の國の爲だ、衞生上仕方が無いと云ふ事に向つて、何處に其證據があるかと云ふ事を反駁したい。

然るに英國に於ては千八百八十四年に、有名なヂヨセフヰン、バトラーと云ふ婦人が二十五年の努力に依て此公娼制度を英國から撤廢した結果英國の梅毒患者は著しく減退したのである。英國の壯丁は斯樣な誤まつたる制度に迷はされて墮落する必要が無くなつたのである。公娼を撤廢すると云ふ事は其國民の壯丁、兵士の健康上非常に益を爲すのであります。

私は最後の結論として人道問題、卽ち人間が人間として歩むべき所の、奴隸解放の要求から考へます時に、一體此公娼制度は置いとく必要があるかどうか、何の理由に因つて置いとく必要がありますか。英國に於ては此制度の撤廢後は非常に成績がよくつて、國民全體の梅毒患者の率が段々減つて參りました。元は相當多かつたが、公娼制度撤廢の爲め減退して、千八百八十年（明治十七年）に一萬人の壯丁の中に、英國に於きましては百六人あつたものが、千九百〇七年には僅か十八人に減つて居る。死亡者は、百萬人の人口に對して花柳病で死んだ所の人と云ふものは、明治十七年には九十四人であつた、然るに最近は非常に減りましてたつた五十八人であります。是を見ましても公娼制度を撤廢した爲に却つて國民の健康を非常に增進した事を考へる。

◇……公娼撤廢は何れから視ても社會改造の大精神である……◇

卽ち私は花柳病と云ふ方面から公娼がなくてはならぬと云ふ事には反對する。況んや先程の經濟問題、或は性慾問題、或は衞生問題から言つて今日の公娼制度を撤廢するは社會改造を叫ぶ今日最も急務であると思ふ。而して諸君、第二の國民は誰れが産む、女です。最も大切にしなくちやならぬ女です。然るに日本の國の多くの女は金の爲に賣買されて居る。可哀想なのは日本の國で、昨今ハッキリ統計を擧げますならば、大正五年に於きまして、娼妓の數が五萬四千四十九人ある。藝者が六萬人近くあります。仲居が矢張り五萬人位居る。十五六萬人の此階級の人、其妙齡の婦人の統計を取ると、日本の國の十七歳から二十五歳までの御婦人の統計を調べて見るならば、十七人の婦人の中の一人は此種類の階級の者である。

諸君、いくら我々が世界の强國と自慢しましても、唯だ僅かに大正の九年十年、或は大正が五十年位まで榮へて、それから先に我國に在る所の今日の離婚の問題、或は又墮落した性慾問題、殊に公娼制度を撤廢しなくちや段々恐ろしい花柳病が蔓延して皆容貌が衰れ、墮落した低腦兒を澤山産んだならば日本の國の運命は何年續くてせうか。之を考へる時に最

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

も健全なる國民を作るにはどうしても人種を改良しなくちゃならない。寧ろ人種を改造しなくちゃならないと思ひます。此點から申しましても今日の間違つた所謂公娼問題を吾人國民の生活區域の一部に考へなければならぬと云ふのは我々目覺めたる所の日本人として堪へ切れないのであります。

英國に於きましては今から約六十年程前、千八百六十五年に公娼制度が布かれました。其公娼制度の施かれた時に、英國のお醫者さんは是に反對した、けれども此問題は男の問題でなくして女の問題である。誰れか女が起つて呉れろ、女が起つて呉れと叫びました。其時に、バトラー婦人が立上つた彼は演説會を開いても場内の椅子を投げられた。英國の政黨は寧ろ公娼制度を布いた方が好い、從つて英國軍隊の爲に印度に公娼制度を創始しました所の、ヘンリー、ストープと云ふ提督を本國へ迎へて、どうしても公娼制度を創始したいと考へました。其時に此一婦人バトラーが一生懸命に叫んだ二十年鬪つて鬪つて鬪つた結果、遂う〳〵見よ、其勝利が來た千八百八十四年に此公娼制度は全然英國から撤廢されたのであります。

私は廓淸會婦人矯風會等理想の高き御婦人達に信賴する。

日本の姉妹よ覺めよ、日本の女よ覺めよ。

我々同胞の中の五萬數千の肉と金との其墮落した……イヤ其今日の資本主義の下に苦しめられ辱しめられつゝある所の其可憐なる白首の奴隷……此奴隷を解放すると云ふ事は眞に日本の國の文運の問題である。ナイチンゲールが痛める兵士を救つて呉れたとするならば、バトラー夫人は痛める娼妓を解放したのである。私は大阪のバトラーを信賴する。娼妓を松島遊廓より解放せよ、曾根崎新地を破壞せよ。見よ大阪は、斯く淸められた。見よ東方の君主國は斯く淸き國となつた。と云ふ時が早く來ねばならぬ。諸君今は其の時である。此娼婦制度の根本的破壞を叫ばふてはありませんか。(了)

□娼妓の公休日□

福井市の貸座敷では今度抱への娼妓、雇人等に對し、平素の勞苦を慰藉する爲めといふので、毎月一回の公休日を與へる事に決定し、先月來實行して居るとの事だが、百尺竿頭最う一歩を進め功勞に愛でゝ一層證文を張消にして眞實の解放をし、眞底から沸出た同情の表現として、彼女等の憧憬れて居る自由を與へたら何うだ。――けれど吉原や洲崎などお江戸の眞ン中が越前の國よりも暗いとは情けない、サテも大本山永平寺の有難さよ(K)

右に就き警視廳の廣瀨保安課長のお宣託を御紹介する。

『娼妓に一定の公休日を與へるとは誠に耳新しい話で未だ他に其の例を聞かないが甚だ結構な事と思ふ、尤も娼妓は籠の鳥とは云ふもの丶近頃は其の待遇法も餘程改善され病氣以外でも自由意志で休めない事はないがこんな場合には自分で自分の身體を買つて休まればならぬと云ふ樣な不都合がないでもない併し公休となればそんな矛盾もなく物質的にも精神的にも其の一日を公然休養し得る譯で是非此一日を善用して貰ひたいものだ、唯稼業柄其の公休日に無駄な金を費消して之れが爲めに自分の年期が延びたり借金を增すやうな事のないやうにさせたいものだ、要するに其の主旨に對しては我々も双手を擧げて歡迎する。』

EAST ASIAN LIBRARY
Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

保健衛生と花柳病（上）

醫學博士 田代美德

‖誰れ人も知らねばならぬ花柳病に對する智識‖

私は是非皆樣に花柳病に關して聞いて戴きたいと思ふのであるが、殊に今日玆に御見受けする大多數の方は靑年の方であるから、花柳病の講演をすると云ふ事は誠に適當の事ではなからうかと思ふのである。

是は獨り私が申す迄もなく何れも醫學者は初めは獨逸の學問をした者が多いので、隨つて獨逸の學生等に就ても種々の知識を持たれて居る方がある、獨逸の大學では新しく入學する學生一同に花柳病に關して講釋をして聞かせるかどうか知らぬけれども、兎に角私の此處に持つて參つた物は獨逸の大學で學生に向つて花柳病を警戒する爲めに書かれた書付である、何故であるかと云ふと獨逸の中學生は嚴重なる中學敎育を受けて居る、是は學校に於ても家庭に於ても嚴重な束縛を加へて居る、一寸敎師が生徒を呼ぶにも「何々さん」とは云ぬのである。一寸した事にも斯の如き調子で嚴重な敎育を受けて居る中學生が、一旦大學に這入つて「何々さん」と敬意を拂はれて、一人前の紳士としての取扱を受けるやうになる、今迄とは違つて大學生行動は自由で全く本人の意の赴くまゝの行動が出來る、そこで種々の危險が加つて來る譯で花柳病の注意を豫め有して居らぬと、思はざる間違から意外な機會に於て花柳病に感染せぬとも限らぬのでさう云ふ注意を與へるのである、前述の通り丁度新たに大學に這入つて居られるやうな年齡の方々の前で花柳病の御話をすると云ふ事は最も適當なる所爲であると考へて居るのである。

そこで私の申上げる事は穗積氏の御仰つた事と同じやうに、私は自分の醫學の立場から花柳病に關する御話をするのである、隨つて一場の講釋で恰も學生に向つて私が病氣の講義でもするのと同じやうな考を持つて講釋するのであるから、中には退屈を感ぜらるゝ方があるかも知れぬけれども皆樣方に取つて最も大切なる事柄であるので、多少の御倦怠は忍んで御靜聽下さらなければならぬ事と考へるのである。

‖輕く觀られて然かも尤も重く而かも不治な病‖

花柳病の御話をするに、餘り面白くない、何んだか聞くのにも聞難いやうな言葉を申上げなければならぬ、吾々の花柳病と云つて居る事は、醫學を御承知の方があるかも知れぬけれども、先づ下疳、痳病、梅毒の三を總稱して花柳病と稱し

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

て居るのである、下疳と云ふものは左程危險のないものであるが、從來人々が最も簡單なる病氣として考へて居つた痳病は、最も恐しいもので從來は單に局所に止つた病であると思つて居つた結果として、男子等になると痳病は段々時期を輕過したものは何等苦痛も感ぜぬものであるから、自分は何度痳病に罹つたと手柄の如くに話をする人があるのである、是は花柳病の病院の待合所等に於て能く聞く事がある、何んだか戰場の間を往來して來たが何等の怪我もなかつたと云ふ事を、恰も誇にするやうな談話が交されて居る、甚だ普通の人が聞くと耳を蔽はなければならぬと思はれる事を、平氣で繰返されると云ふ事が屢々あるのである、簡單なる病である如く何人も思つて居るが、醫學者の目より見ると痳病位恐ろしいものはない、梅毒よりも恐ろしいもので局所許りの病と思つて居つたものが、何時の間にか內臟に及ぼし進んでは心臟に及し各關節に病を起して來る、其結果として筋肉の病を起し婦人になると腹の中に病を進め、遂には開腹して手術をしなければならぬと云ふやうな事になつて、全身に毒の廻るものである、殊に痳病と云ふものは治り難い病の一になつて居るのである。

私が或る雜誌に花柳病から來た關節炎の話を出した時に、澤山の婦人から、自分は斯う云ふ機會に既に關節炎になつて全く生れも付かぬ者になつて仕舞つた、誠に關節が運かぬので殘念な事であるから何か救濟する道はないかと云ふやうな種々の質問を數多受けたのである、全く此痳疾の男子は極く輕く考へて居るので此位ならば結婚しても差支ないと不注意にも結婚する事になる。そうすると直ぐに其新夫人に向つて病を感染させる事は屢々見る例であるのである。

私は近年殊に此花柳病の恐る可き事に就て至る所で述べて居るのであるが、私の取扱つて居る患者の中に關節が運かなくなつて治療に來る婦人が多いのである。其等の歸人に向つて自分は略ぼ病狀は斯ふてあらうと云ふ事が出來る。貴君は結婚後數日或は一ケ月程經つてからと云ふものは夜晝寢られずそして斯んな痛さなら生命も不用ぬと云ふ氣持になつて日夜苦んだらうと云へば大概十人に七、八人は適中する、仰せの通り結婚後何日或は一週間最も甚しいのになると、翌日から病氣になつたと云ふ人もある位隨分さう云ふ實例は澤山あるのである。

＝矛盾した倫理と幾多の家庭悲劇＝

皆樣は小供を持たぬから深く考へては居らぬであらうけれども、私のやうに娘を持つて親達が先づ第一に考へる事は、萬一不謹愼なる男があつて斯んな病を嫁に移すと云ふやうな事があつたならば此位不幸なる事はないのである、一體處女は病毒に非常に感染し易く屢々姙娠した婦人より種々の病に侵され易いのである、屢々姙娠した婦人は病に對する所謂抵抗力が強いのであつて其程に感染し易くはない此點は大いに一つ考へなければならぬのである、其故に新しく結婚する青年男子は極く罪のない何等自分に於て惡い事はないと思つて居る最愛の妻に對して、僅かの不注意から其一生を不幸に泣かしむるが如き事をするのである。是は僅に注意さへすれば

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY
EAST ASIAN LIBRARY

必しも家庭に病毒を齎す事はしないで濟む事が出來るのである、是は獨り新婦人の關節が動かないと云ふ事に止らずして、子供が出來ぬのであるなら未だしもであるが、婦人の方に子供が出來ぬと云ふ事の罪を嫁して居つた時代がある。併し大體男子の方にも、八分罪があると云つても宜い、婦人に向つて病を感染し其結果として婦人病に侵されて居ると云ふ事は、是は吾々婦人科を專門として居る者は其取扱ふ者の大多數の婦人が皆人妻になつて居る結婚後の婦人が多いと云ふ事に依つて、容易に分るのである、結婚前の婦人にもあるがそれは特別なる病氣があつて、何か卵巢の病氣があるとか或は腫物が出來たとか云ふのであるが、俗に云ふ婦人病普通の人が稱へてをる婦人病と云ふのは男子の不注意から來たものが多いのである。而して其大多數婦人病に侵されて居るのは小供の無い人てある。故に若し子供がなくつて惡いと云ふならば、男が其家を去らなければならぬ、と云ふ事になるのである、昔は一般に能く知らなかつたので女許りを虐待した次第である、今日考へて見ると誠に氣の毒な事を云つて居つたと云はなければならぬのである、さう云ふ具合に痳病は甚だ輕く考へて居るけれども其及す害毒は非常なものである。

──忌むべき梅毒は恐るべき脊髓を侵す──

梅毒は比較的痳病より人は恐れて居るが、併し一般に梅毒に罹つて治療を施さなくて一端治つた梅毒が何年かの後に出て來るのは、梅毒であるや否や普通の人には分らぬものであるから、梅毒に罹つた者が自分は達者になつて仕舞つたと平氣に考へて居る人が無いとも云へないのである。梅毒の末期になつて來た者は脳脊髓を侵すのであつて、今日の立派なる人の間にも關節の運き方が惡くなつたとか、氣が違つたとか云此病の大多數は梅毒であると云ふ事を、今日は簡單なる方法に依つて之を確定する事が出來る、それはワッスルマンの血液檢査に依つて分る、即ち其檢査に現れて來る徵候に依つて梅毒から來た婦人の口の爛れとか婦人病であるとか、又は皮膚が崩れたのであるとか云ふ事が此方法に依つて、今日は容易に梅毒の有無が分るのである、斯の如く梅毒の診斷として比較的確實にして簡單なる診斷法が現はれて來て以來は從來脳脊髓と云ふ病が梅毒から來たものであるや否やと云ふ事が分らなかつたものが、今日では大多數梅毒であると云ふ事が分つて來たのである、而して皆人が知つて居る所の鼻の缺けたのであるとか、顏に大きな傷が出來て居るとか、或は骨が崩れて居るとか云ふやうなものは、一般に人は直ちに其れが梅毒である事を悟り居るのであるが前述の方法により表に現はれないものであつてもそれが梅毒であると云ふ事を知り得るのである。

──子孫にまでも害毒を傳え豫期せざる悲劇は無數發生──

梅毒は單に本人丈に止らずして其子供に感染するので、大概梅毒の人は小供が出來ない、又出來ても流產するのであるから二回も三回も流產する者には、醫者は何か病がありはしないかと調べて見ると云ふ事が必要である、例ば子供が生れても多くは早世するとか、或は何所かに親の病の徵候が現は

れて居るのである。頰に現はれるとか、或は又鼻とか口の周圍に現はれて來るのである、醫者の方では一見して直に生付き具つて居る徵候に依つて分る、例ば、さう云ふやうな子供が大きく成つても愚鈍となるとか、又は何時か梅毒が其子供の何所かに現れて來ると云ふ事がある、其多くは兩親の梅毒に依て其結果片輪の子供が生れるのである、そう云ふ風に子孫に害を及すと云ふ事に至つては、梅毒が最とも恐ろしいのであるから今日盛んに害毒を流しつゝある痳病、梅毒を、我國民の間から驅逐して健全なる國民を造らなければ、到底其國の富强を齎す事は出來ぬのである。

花柳病と國力の消長

——社會政策としての忌病相談所——

今度の世界戰爭に於て各國が花柳病に就ては、最も注意を拂つて居つたのである。勿論此の大戰許りではなく平時に於ても、一般に人が注意を絕えず怠らぬのであるが、大戰中及び大戰後に於ても、歐米政府は花柳病に關する注意を嚴重に行つて居るのである。申す迄もなく戰時中に於ては戰線に行つて居る青年男子が、戰線から歸休を許されて鄕里に歸ると、附近には澤山花柳病を蔓延する原因が具つて居るから、青年兵士の間には花柳病が非常に蔓延したのである。是には聯合國も敵國も共に多大の注意を拂つたのである。露西亞の帝政時代に我國から六百〇六號が這入つたは非常なものである、それは戰線に於て梅毒に罹つた兵隊が、鄕里に歸休して歸つて來た時に、鄕里の無垢の婦人に向つて梅毒を傳播するのである、所が其傳播狀況が餘り恐しかつたので、獨逸から藥品が行かぬ爲め我國から六百〇六號を輸入して、一般人民の治療用として自由に用ひさせたと云ふ事は、我醫學社會に知れ渡つて居る事實である。

先頃聯合國に於ては花柳病の蔓延に就て非常な注意を拂つて居るのである、又戰時中獨逸の一二の新聞を見ても、獨逸に於ても矢張聯合國と同じく花柳病に苦んで居つた事が分る今日に於ても非常なる問題の一として、世界の形勢不穩なるにも拘らず、花柳病に關する注意は常に獨逸政府は怠らぬのである。現に昨年十一月には花柳病を防止する爲め、一般花柳病者に向つて、其病狀を調査して報告するやうにと云ふ事が醫者の新聞に揭載されてあつた。又最も注意す可き事は花柳病相談所と云ふものを各都市に設けて花柳病患者に向つて治療方法、其他總て花柳病に關する相談を受けると云ふ機關が設けられた、花柳病抔と云ふ病氣は一般に嫌忌するものであるから、花柳病同士であると話が出來るが、花柳病に罹つて居らぬ人に、自分の花柳病を披露する事は出來ない、故に自然秘密にすると云ふ事になるので、其結果適當の時期に治せば治るものが其時期を過して仕舞ふ事に依つて不治となるのみならず他の人に向つて梅毒なり痳病を蔓延せしむると云ふ虞があるのである、獨逸に在る花柳病相談所と云ふものはどう云ふ事をするものであるかと云ふと、是には多少醫師の反對もあるのであるが、其相談所なるものは秘密に花柳病者に向つて適當なる醫師を紹介する、其他適當なる相談をして呉れるのである、斯う云ふやうな譯で花柳病相談所を開いて見た所が大變に良い成績を擧げたと云ふ事を云つて居る。

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

＝獨逸政府の對花柳病策と好成績を擧げた無料診療所＝

尙ほ花柳病患者に對する無料診療所と云ふものがある。それは如何なる身分の賤しき人でも、費用の爲めに治療を怠る事はないやうにして居る所である。さう云ふ風に獨逸國に於ては花柳病に關する注意は非常なものである。

現に獨逸の聯邦中の或所に於ては、昨年であつたか是は恐らく聯邦中の眞先に出した州であるが、ブラウン、シユワイヒ即ち花柳病豫防規則と云ふものを發表した。即ち第一條生殖器病ハ自ラ其病者ヲ診察スルニアラサレバ治療ヲ施スヲ禁ズ第二條生殖器又ハ生殖器ニ於ケル疾病若クハ苦痛ヲ治療又ハ輕減セントスル方劑物體又ハ方法ヲ公然廣告スル事ヲ禁ズ文書圖書若クハ其他ノ方法ハ假令暗示的ナルモ之レヲ傳播シ又ハ誇大ニ廣告スルコトヲ禁ズ又以上ノ方劑若クハ物體ヲ一般公衆ノ目ニ觸ル、場所ニ揭グベカラズ、以上ヲ犯ス者ハ半年以內ノ禁獄ト三千マルク以下ノ罰金ニ處ス、と云ふやうな事が書いてある。斯の如く花柳病に關しては規則を發布した所がある位であつて、其外獨逸聯邦議會に花柳病に關する議案が出て居る事であるから、何れ決定の上は獨逸全國に向つて花柳病の豫防規則が發表される事と思ふのである。兎に角此花柳病と云ふものは大戰後大いに蔓延して居ると云ふ事は事實である、何故に花柳病は注意せねばならぬかと云ふと、

それは單に花柳病に罹つた人の身上許りを心配するのではなくして、將來國民を出來得る丈け健全にすると云ふ事にあるのであつて、そうでなかつたならば大戰に依つて失つた所の夥しき數を補充して、而して國運を勃興せしめんが爲めには新に生れる國民が健全でなければならぬ、即ち國民保健政策としても此花柳病を豫防しなければならぬ、それが爲めに此花柳病に關する取締法を發布したのである。

＝交通機關發達と並行して何處も同じ蔓延振り＝

斯の如く花柳病は戰後歐米に蔓延して居るのみならず、交通機關の發達に伴つて世界至る所に蔓延して居るのである、先日私が朝鮮を旅行した時に朝鮮に居る醫者が云ふのには朝鮮人の間には梅毒が非常に盛んである、一體外の病氣であると內地の醫者を信賴しない傾向がある、此花柳病に關しては內地の醫者を非常に信賴して居ると云ふのは六百六號を注射すれば直きに治るからである、そこで朝鮮の梅毒患者は內地の醫者の所に來て六百六號の注射を受ける事を非常に喜んで居ると云ふことである。要するに此梅毒＝花柳病なるものは何時も交通機關の發達して居る地に於ては盛んである、何れの國に於ても皆な此例には洩れないのである、それであるから、年々交通機關が發達するに連れて、花柳病が蔓延して來ると云ふことは、我國に於ては特別蔓延して居ると云ふ數字も上つては居らぬけれども、一般開業醫の間に認められて皆年々花柳病が殖えて行くと云ふことを云て居るのである。

私の關係して居る和泉橋慈善病院の內科に來る患者には梅毒の疑のある患者は澤山來て居る、秘尿科に來る病人の大多數は此花柳病患者であるから此花柳病が年々增加して行くと云ふ事は否定する事の出來ぬ事實である、斯の如く花柳病

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

が年々增加して其害毒は前述の通りてあるから之を豫防しなければならぬ、それをするのにはどうしたならば宜いかと云ふと先づ花柳病の傳染の經路を知つて居らなければならぬのてある、戰をするには先づ第一に敵狀視察が肝要てあると同じやうに、其敵を知ると云ふ事が最も肝要てある、それを能く知つて居る者は醫師てあるから、それを皆樣に御報せして皆樣が如何に戰鬪準備を整へたならば宜いかと云ふ事を申上げなければならぬと思ふのてある。第一に申上げる事は

青年時代の禁慾生活は體育智育に斷じて害ではない

申す迄もなく直接傳染 卽ち病毒に自分の身體が直接觸れて傳染するのてある、てあるから直接病毒に近寄りさへしなければ病には罹らぬのてある、花柳病の第一の要點は何にかと云ふと花柳病に近附かぬのが一番宜いのてある、一體青年男子が如何に禁慾の狀態を長くしても健康に害がある筈はないのてある。のみならず其結果身體的にも精神的にも何等變つた惡影響を及すものてはない、青年男子が或時期迄禁慾の狀態を續けても其が爲めに學業の成績が惡く落第する事は斷じてないのてある。是は私が保證する。却て禁慾の爲てなく反對に慾を肆にする爲めに、落第するのてある、醫學的見地からさう考へなければならぬ次第てある、慾と云ふものは必しも異性に接すると云ふ慾てないのて、自分丈て慾を肆にする事が出來るのてあるから危險てある、老練なる中學校の敎師は敎室て敎授中に必ず是は怪しいと發見する、それは敎師の言ふ事に全然氣が付かないで呆んやりして居る生徒のある事てある、斯う云ふ者は蔭に呼んて好く注意を與へてやらなければならぬのてある。青年の間には餘程謹まぬと頭が呆んやりして仕舞つて敎師の云ふ事も耳に入らぬ所謂神經衰弱の原因になるのて是れは非常に多いのてあるから餘程注意をしなければならぬのてある、一般に青年が地方から遊學に來て少し馴れて來ると獨立して自由てあるから、健康を維持する爲めには、異性に接しなければならぬと云ふやうな理屈を付ける人がないとも限らぬ。私は頭の白くなる迄醫學を研究して居るが、禁慾と云ふものが諸君の健康に害があると云ふならば、一つ明日でも書いて其理由を述べて戴きたいのてある、單に一室に籠つて小說を讀む事に沒頭して居る青年はぼんやりして神經衰弱になるかも知れぬ、けれども我々青年を敎育する者は大いに體育を盛にしなければならぬと思ふのてある、青年は活氣が烈しい卽ちエネルギーが激烈てあるから、此エネルギーを何所かに洩らさずには居られないのてある。所が此燃るが如きエネルギーの全部を小說に向けて居るのてあるから堪へ切れるものてはないのてある、エネルギーを外處に向ける事をやらなければならぬ。卽ち體育に向けるのてある體育は非常に盛んてあるから、ローンテンス、ベースボールと云ふやうなものをやるとか、マラソンをやるとか、其種類は非常に多くなつて居るから、熱心に其をやりさへすれば無益の他の方面に向つてエネルギーを起すと云ふ事はなくて濟む、挑發的な小說を密室に籠つて讀むと云ふ事は禁じなければならぬ、青年の間は出來る丈自由な時間があつたならば、戶外運動に之を費すと云ふやうにすれば夜も其

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

疲勞て無心になつて寢むる事が出來るのであつて、體力を何れの方面かに費すと云ふ事が必要である。即ちエネルギーを亂用すると云ふ事は避ける事が最も必要である。是は私が醫學者として申す迄もなく一般教育家も青年體育と云ふ事には力を注いて居る次第である。

‖恐怖い者には近寄らぬが何よりも安全第一‖

そこて花柳病の豫防として最も大切なる事は病毒に近寄らぬ事てある、茲に最も注意をしなければならぬ事は花柳病に對する注意を嚴重に守つて居つても、自らは全く知らぬのに花柳病の病毒に罹つて居る事があるのてある、例へば痳病であるならば痳病の膿の付いた手拭てあるとか、膿の付いた器物を知らずに使用した爲めに目に痳病が這入つた結果一晩の中に目が潰れたと云ふ例があるのである、梅毒にもさう云ふ例が澤山あるのてある、又職業に從事して居る者て産婆とか醫者とか云ふやうな者は梅毒に罹る事が應々あるのである、私は先日本所て開業して居る産婆を診察したが、それは親指に普通病瘡て直ぐ治る可きものが容易に治らぬので、ワッセルマンの診斷をして見ると明に梅毒の徴候が具つて居るのて、其治療をした所が直ぐに治つて仕舞つたのである、必しも病毒に觸れて傳染したものの許りは無いので、私の同僚の中にも此橫根を切つてそれから指に瘭疽を起して脇の下にグリグリが出來てどうしても治らぬので梅毒の治療をした所が傷は直きに治る事が出來たのてある。我々醫者の間には梅毒が生殖器外の傳染をする事に依つて屢々其害に遭遇する事がある、角力取の如きは稽古の折に猛烈なる取合の爲めに若し相手方が梅毒のある人てあると身體と身體との摩擦する時に何か梅毒の傷を相手に着ける或は先方の齒が衝つた爲めに自分の胸に傷が付く、其際先方の口にあつた梅毒が其傷から侵入すると云ふ事が多いのてある、生殖器に傷があれば何人も梅毒であると考へ得るのてあるが、同じ梅毒てあつても口の中ては氣が付かないのてある、其が爲めに以上の如き誠に氣の毒なる例を生ずるので、彼の老婆等が不注意の結果孫の目を嘗めてやつたが爲めに、孫に向つて梅毒を傳染したと云ふ例は皆此類てある、所謂生殖器外の傳染は一般青年等にも好くある例で、自分は品行方正にして何等病毒を受けるが如き行爲を爲さなかつたにも拘らず、梅毒に罹ると云ふ例があるてあるから花柳病に浸された人があるならば自分丈即ち周圍の人に向つて、之に罹らせないやうな注意をしなければならぬ次第てある、此花柳病に關した豫防法と云ふ者は、醫者の方法にも種々あるけれども、何れも豫防法として適確なる豫防法はないのてある、然るに世間には花柳病に接觸しても傳染する氣遣はないと云ふ事を云て器械や藥を賣て居るが賣藥等を賣込む爲にする廣告に引着けられて、的が外れて鎧冑がちやんとして居る以上、流矢に當る氣遣はないと思つて居ると大變な間違てある。そんな次第で非常に危險なる花柳病であるから‖禁慾をすると云ふ事は決して自分の健康に害があるものてない、又花柳病の豫防方法たるや前述の如き有様て最も恐しいものてあるから、花柳病に接せぬと云ふ原則を皆様が御守りになる事が一番確かなる事と思ふ(つゞく)

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

不面目に終始した 特別議會

廓清會評議員　高島米峰

□政友會が絶對多數を占め、第四十三議會の成績が什麼風であるかといふことは開會以前大概想像しては居たのであつたが、蓋を明けて見て想像以上に議場の紛擾の多い事と、議員の態度の低劣になつたことに驚かされたのである。

選ばれた四百人の人々の中には、可成り新知識を以て目される人々も尠なくはないとの評判であつたのだが、實戰に望んで見ると僅かに一二人を數へるのみて、他は多く所謂老大家でなければ名も實も伴はない雜兵に過ぎないのである。

言論の自由の尤も自由に發現さるべき帝國議會に於て、多數黨も少數黨も共に相手の言論を抑壓し、その論戰を盡させまいと、腐心努力して第三者の殆んど見るに堪へない醜態であつた。

此の間に於て自然の成行ではあるが多數黨の横暴、殊に甚だしいものであつた僅か三四週間の短期に於て懲罰委員會を三回も開くといふが如きは殆んど空前の暴狀と言ふべきである。

戰後の世界各國が此の創痍を癒すが爲めに、各階級とも頗る緊張して改造の大事業を成就仕樣と急燥つて居る。その中に日本のみが茶番的な喜劇の連續の間に戰後非常な膨脹した處の大豫算を巫山戲半分に議了し了つたといふ不眞面目な態度は、頗ぶる遺憾な事であつて畢竟之れ代議士其人の人格識見共に低下したことを證據立てるものであるとは、時に斯くの如き低級な人物に國政を委ねて平然として居る國民の政治思想の如何にも幼稚なことを慨かざるを得ない。

獨り代議士の人格、識見が低劣であるばかりでなく、此の議會に於て國務大臣中三人迄が不德の所業あつたとか無いとかいふ事の爲め、島田三郎氏の爲めに彈劾せられるといふやうな事抔は、假令其の事實の有無大小輕重に係らず、如何政黨者流が黨勢を擴張し、黨利を貪り私服を肥すことにのみ汲々として居つて國民を思はず、國家を思はざる所謂政黨屋根性を曝露して餘ます所なきてはないか。

一黨の上位に位する人々が既に此くの如き狀態であるのであるから、その給仕小使程度の陣笠代議士等が如何に低劣であつても、夫れは寧ろ當然であると看逃さなければならないかも知れない。

不眞面目な臨時議會は、徹頭徹尾不眞面目に終始して、島田三郎氏懲罰問題の如きも亦極めて不眞面目に葬つて仕舞つた樣である。

懲罰すべくんば之れを斷乎として懲罰すべく、懲罰すべからずんば釋然としてその議を撤すべきである。然るに其の解決を時間に一任して委員會の意志を表明する事なくして、終りを告げたといふことは、殆んど不眞面目の極度を示したものと言つて差し支へはない。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

□彼の場合若し島田氏が除名せられたなら、天下の同情は翕然として島田氏に蒐まり、再選擧の場合の如きは恐らく無人の境を往くが如き好成績を以て當選せられるに決まつて居ると想像して居たし、亦开ういふ場合があつたなら、嘗つて島田氏が加藤高明、奥田義人兩氏を向に廻して正義の戰を戰はれた時、島田氏が基督敎徒であるにも係らず、吾々神佛敎徒の一團は團體として島田氏を應援する事を辭しなかつたと同じ様に必ず一部の佛敎徒は立つて島田氏を幇けるといふやうな事になつたであらう。

若し島田氏を除名したなら、反政友會熱が俄かに高まつて、政友會が多數を擁して島田氏を苦しめやうとしたその目的は、見事に裏切られて仕舞つたであらう。

此の問題が曖昧裏に葬られたといふ事は寧ろ政友會の幸福であつたかも知れないが憲政會の爲めには、確かに千載一遇の好機を逸したものとして甚だ遺憾に堪えないのである。

若し憲政會が、最少こし統一され、最少こし底力があつたなら、自ら進んで島田氏除名問題を成立せしめ、糧に敵に倚る戰略を以て、據つて以て政友會の一角を切り崩し得たであらう。

結まらない屋外運動の爲めに、多數の金を耗つて徒らに識者の嘲りを招くよりは、斯ういふ問題に主力を盡して一黨の權威を示すといふやうな事は、此の場合尤も必要な事ではなかつたらうか。此の儘にしておいては、徒らに島田氏を犬死させるやうなものであつて、黨の元老を遇する途から言つても甚だ冷酷な態度と言はなければならない。

□總べてが不眞面目であつた今度の臨時議會に於て、一二眞面目な問題の提出された事を見ないでもない。

その一つは新婦人協會の諸君に依つて提出された治安警察法の改正案である。既に婦人が議會の傍聽を許されて居る以上、普通の政壇演說の傍聽を禁止されるといふ理由は毫末もないのである。

亦婦人が政事に參與するといふことも歐米各國の實際に徴して見て、日本と雖も、最早やこれを拒否すべき理由は全然なくなつて居るのである。

然かも猶ほ男子に依つて作られた法律が、之の女子の權利の伸張に就いて考慮する處が無いといふのが、矢張り議會に於ける多數黨の横暴と同じ意味に於て、國家に於ける多數黨たる男子の横暴と謂ふより他に言ひ方はあるまい。

從來、矢島揖子あるに依つて、刑法の一部改正の誓願が提出された事があつたが、婦人の政事に參與することの獲得に關する運動の議會に現はれたのは、此の度が始めてゞあると言つてもよい。餘程以前に、此の種の運動が無かつたのではないが、殆んど議員の一顧をも値しなかつたのに、此の度は兎も角一議員に依つて其の主意が紹介せられ、無理解なる多數の議員に依つて笑殺されたとは言へ、心ある人々の奥底には多大の印象を刻み附けたる事を否む譯にはゆかない。

开ういふ意味に於て、此の運動は成功の第一歩を占めたものと言つて差し支へない。

□次には議會の問題になるまでの運びには到らなかつたが、建議案として提出されたものゝ中に、參政權の職業的差別待

Digitized by Google

Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

遇を撤廢するといふ案が、日本の佛教徒の手から提出されて居つたのである。

之れは、佛教徒から提出されたといふ事の爲めに、單に僧侶達の問題として視られたかも知れないが、基督教の牧師、小學校の教師其の他特種の職業に從事して居るが爲めに、被選擧權獲得の運動てあつて、眞面目に論議されなければならない重要な問題と思ふ。

然し短期議會であつた爲めに、議場て論戰されなかつた事は甚だ遺憾であつた

□

要するに一言にして之れを言へば、特別議會は紛擾と彌次と懲罰との議會てあつて、徹頭徹尾不眞面目を以て終始して仕舞つたのである。

之れと謂ふも低級野卑な議員が多くなつて來た事と、而して政友會が絕對多數を占めた事とに其の罰を科せなければならないと思ふ。

奇怪な公設女郎屋

△公設女郎屋が出來た……讀者諸子は嘘を言へとお仰るだらう然し事實だから矢張り出來たのだと言ふより外に辭はない。吾々は現存して居る制度をさへ廢めさせやうとして居るのにそれは不都合だと怒つた人もあつた。けれど矢ッ張り出來て仕舞つた。

△圭公相憎と生來到つて不聰明不肖の極印押されたお芽出度さお役人樣とかいふ有難いお仲間に、這入るの光榮に浴した事の無い爲め怎うもお役人方のなさる事は解りにくい事や全く解らない事ばかりて恒に恐悚させられて居る。此の公設女郎屋も實にその一てある。

△それては何處にそういふものが出來たか？ 圭公卽座にお答申す天下到る處にあります。と、而かもその尤も顯著なるものは聖轂の下、世界五大强國の一と唱えられて居る我が國の首府に厳然として甍を並べて居るてはないか。しかも土蜘蛛のやうに纖細な精緻な鐵條網を張つて居るてはないか。

△今度新らたに制定せられる特別市稅といふ奴はそれだ。モ少こし平らたく言ふならば、例の遊興稅といふそれだ。名前は馬鹿に賑かな響を以て居て不景氣知らずだ。洵にお芽出度い事だ——开慶にお芽出度い制度をお役人が折角拵らへて與れたのに何故惡口をいふかとのお叱りもあるかも知れぬ、が强ち圭公持ち前の惡口ばかりてもなからう。それては一寸そのお役人の拵へた御託宣を伺つて見やう。

△市内て藝妓、娼妓、幇間、遊藝稼人などを呼んて遊興したものに、その消費高の十分の五卽ち五分の稅を一率に課する規定てあるが、玆に特別の例外がある。同條例の第二條といふのに『但し娼妓のみを招致したる場合に於て、その消費金額一人一回三圓に滿たざるもの、及び數人共同消費の場合に於てその平均額三圓に滿たざるものに就いては此の限りに非ず』だとイトモ詳々しく……詰まり三圓までは稅金を取らないといふのだ。

△而うしてこれに對する當局の見解は實に三つ見だつて哄笑ずには居られない程、無智な盲目なそし低能振りを發揮して居る。『女郎買は一の遊興と聊か趣きが異ふ人生の本能てあつて、生理的、衞生的に避くべからざるものて、三圓以下の女郎買は咎むべきものに非ず』といふのだそうな。

△此れを煎じ結めて考えて見ると、問題は金三圓也てあつて、三圓均一公設女郎屋開業といふ事だ。

お役人達は名案哉を叫んだ事てあらう……。乃公の手腕を振り廻はしたてあらう……。そして自慢の鼻は天狗のそれより如何に高かつた事てあつたらう。

△彼の可憐な小鳥は公定價格金三圓也だ。終ひにお役人達は慘酷にも开う決定したのだそして肉を漁り血を啜らんが爲めに鳴嘩する狼の便宜を計つたことを手柄顏する。何方も不憫だが監禁されてる少鳥は一層可哀想だ……。

=(圭英記)=

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

偉大なる我が國民性

永井柳太郎

□有力なる書生論

帝國議會に於て中野、清瀨、田淵の諸君や私などが演說すると壇下の白髮禿頭は彌次を飛ばすのである。其の彌次り方が概して低級のものである。然し其の內に意味深暢に聞ゆる一語がある。それはお前方の演說は宜しく靑年會館でやれとの一語である。それは彼等の云ふ意味が、靑年會館にお出てのお方よりも劣るとのことであるならば、自己を知るの明ありと云ふべしてあるが、若しさうでなくて書生論聞くに堪へずとのことであるならば、彼等は書生論の有力なることを知らずして、時代の後ろに捨てられた廢人であることを證明するのである。

西曆千八百九十二年に英國獨立勞働黨の代表者としてケーヤ・ハーデー氏がウエストミンスターの議會に送られた。彼れは垢染みたる背廣服に鳥打帽を冠つた見すぼらしき姿で議會へ出席した。そして多くの勞働黨の人々は樂隊を以て彼れを議會に送つたのである。之に反して他の多くの議員等はフロックコートにシルクハットを冠つた堂々たる姿で出席したのである。多くの人々は彼れは一書生に過ぎず、其の陳ぶる所も理論に傾き實際に疎い書生論に過ぎずと嘲笑した。然るに奚ぞ知らん、此獨立勞働黨が英國の政界を三分して、在野黨中最大政黨とならんとは、新英國の建設は所謂一片の書生論より生れたのである。加之此六十有餘の議員は何れも立派なる見識と人格を有するものであるから、若しもロイド・ジョージ氏が辭職をする時には、次て內閣を組織する者は此獨立勞働黨か、さもなくば此獨立勞働黨を中心とする他の政黨との聯立內閣ならんとは一般の定評である

知る可し此獨立勞働黨が天下の文明を左右する偉大なる力を有することを。

□靑年の靈能と力

又我國王政維新の當時、大政奉還の樞機に參與したる西鄕南洲は四十三歲、大久保利通は三十八歲木戶孝允は三十四歲、板垣退助は三十二歲大隈重信は三十一歲、伊藤博文は二十八歲である。而して此維新の大業を成し遂げ有終の美を全ふしたる殊勳者は最年少者たる伊藤博文公ではないか。靑年の元氣と靈能と力量を認めぬ國民は、悲しむべき時代錯誤に陷りつゝあることを自白するものであると云はねばならぬ。又世間一般の人々は現內閣の一日も速かに交迭することを希望して居り、予も固より贊成であるが、それよりも急速を要することは、民意に副はしむること能はざる議會の交迭である。

人生に對する理解と自由に對する尊敬を有せざる者は實に時代遲れであり、劣敗者である。私は此頃英國のジョージ・バーンスの演說筆記を讀んで大いに感動した。曰く資本家對勞働者の問題は區々たる感情に依る可きものにあらず、唯夫

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

れ人生の眞意義に徹底すべき爲めに、一人の勞働者の自由及び生命を傷けたる者を後天の敵とするのである云々と。一人の勞働者の人權自由決して輕きものではない。我が帝國議會は實に勞働者の人權自由等に對する確固たる定見を有せず、眞の國民議會たる能力と見識と權威を有せざるものである。

□飢えたるを民奈何

數年前御話したことがあると思ふが、ホイットマンと申す小説家の書いた「帝國の貧民」と申す書物を讀んだ。それは一人の失業勞働者が其の職を求むる爲めに、終日奔走したが、何の得る所なく、唯失望と不平と疲勞を感じて家に歸つて來た。彼はふと棚の上に何か品物の包み用にした古新聞のあるのを見て、之を執て讀んだ所が、英國皇帝戴冠式の光景が掲載せられてある。ニウゼーランド、印度、濠洲等の代表者の參集した盛大の模樣を記して、昔日の羅馬帝國の隆盛なりし光景に彷彿たりとあつたが、此勞働者は「一人の勞働者の空腹を充たすこと能はぬならば、英國の隆昌何の役に立つか」と、其の古新聞を寸斷して之を投げ捨てたとのことである。

我國が如何に國內に富が充滿し、外に領土を擴張しても、今迄の樣の狀態であるならば所謂一人の飢えたる者の淚を拭ふ能はざる政治を行ふのである。斯く生活と全然沒交涉であるならば何等の價値なきものである。若し夫れ三圓以上の直接國稅を納むる者には、選擧權を與へ空腹を凌がしむるとせば、三圓以下の者如何に多くの間接稅を納むるに拘はらず、政治上の苦痛を訴ふること能はず、社會の改良を陳ぶること能はずと申しても、辯解の辭がないだらうと思ふ。今日の爲政家は人民の欲求を以て自已の欲求となさざるのみならず、自已だけの欲求を擅にし、軍隊と警官の力を藉りて總ての專制政治を行ひ、憲法に認むる集會言論の自由を抑壓するのである。

□吾國民は健全なり

又治安警察法の適用の如き、年々數百人に上つて居るが、能く取調べたり裁判したりした結果、眞に適用を受くべき者は僅かに五十名に過ぎぬので、實に十倍二十倍の人を束縛して其の自由を害し人權を侵し更に顧みぬのである。そして同盟罷工や集會等に種々なる口實を設けて多數國民の自由を束縛するのである。集會前に其の集會を禁じ、或は勞働者が種種の要求あるに拘はらず、何等の要求を爲さしめず日本の政治組織に疑ひを起さしむるは、現內閣其の責を負はなければならぬ。

原首相は外國の思想の輸入を甚だ恐る可しとなして居るが、波濤の起る所文明の光の漾ふ所であつて、所謂危險思想の如きものも其の襲來を防ぐとは出來ぬ。幸にして我が國民は古來一種健全强固なる消化力を有し、取るべきを取り棄つべきを棄つるのである。宗教に於ても同じであつて、佛教も儒教も基督教も我が國民性に同化せられたことは顯著なる事實である。斯くの如き偉大なる國民性を理解せずして、危險思想を毒蛇の如く恐るゝ政治家は、實に日本國家の基礎の强固なることを識認せずして大國民を侮辱するものである。

□國民生活の安全辯

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

對下の急務は國民生活の安定を計ることが第一てある。若し爲政家が其の政策を誤り、國民の生活的安定の基礎を危くし國民全體の騷擾を惹起して、吾不關焉を極め込んて居るとするならば、恰も自身火を失して大火災を起しながら、火災は風の爲めなりと云ふに同じてある。斯く生活の不安と苦痛を與へられて、自然と○○○が○○のてある。假令カール・マルクスやクロポトキンの書を讀ますとも、○○○○や○○○○○の○るのは無理のないことてあると思ふ。

政府が數億の陸海軍費を支出して種々なる設備をなしても、若し大切なる國民の心が反對てあるならば、却つて危險なる反抗の武器に使用せらるゝこととなるのてある。斯くせば勃興すべき國運も勃興することと能はざるのみならず、圖る可からざる不祥事を招くが如きこととなきにしもあらすてある。西曆千八百十五年墺國のメッテルニヒは神聖同盟を組織して國民の自由を束縛した。併し勿論永續することが出來ないて大いなる反動が起つた。又佛國の勞働者の一團が大臣フーロンを訪問して「吾等に食ふものなし」と訴へた。フーロンは之に答へて「食ふものがなければ草を食へ」と申した、所が彼等勞働者は大いに激昂して、フ氏を捕へ之を大木にぶら下げて其の口に草を詰め込み無理に食はしめたとのことてある。吾等の祖先の歷史は自由の歷史てある自由に反對する者は、一時燦然たるが如きものあるも、彼の夕映に過ぎぬので決して永續きはせぬ。思ふて茲に至れば吾人は多數政府黨に對して、一掬同情の涙なき能はずてある。

自由を唱へ進步を宣傳する者を妄に牢獄に入れ、又は懲罰委員に附すると云ふことは、怪しからぬことてある。吾等が潔白なる精神を以て奮勵努力するならば百花爛漫たる春の好時節が來つて吾等を樂ましむるのてある。吾等は日本文化史上に意義ある戰を戰ふことを誓ふ可く、今此壇上に立つたのてある。（文責在記者）

廓清會
評議員
内ケ崎作三郎氏

十日午前九時二十五分東都出發當日正午横濱港解纜のサイベリヤ丸て鹿島立たれました。

同氏は米國を經由渡歐の途に登られたので近く開催せらるる萬國廢娼同盟會總會に吾が廓清會を代表して列席せられるのてす。

◇活辯の試驗

活動寫眞が兒童敎育上如何なる影響を齎すか、利害得失の如何は別問題として最近兩度警視廳に行はれた活動寫眞辯士の資格認定試驗の結果は、最も興味ある問題てあつた。彼等が映畫の說明をするのを暗い影て聞いて居る時は、凡ての方面に頗る常識の發達した人達てあると思はれる、然も雄辯家揃の連中て、悉く不合格の極印とは一寸想はざる結果てあつた。而かも「黃禍」を危きに近よらずなど答へたのもあつたといふ。

常に彼等は口先丈けを働かせて居るのてある。洗練された智識研磨せられた技能を求めるは無理てあるが、辯士の無智と映畫の俗惡と暗黑なる場所は相俟つて兒童の腦裏に如何響くが疑問てある。

國際正義の爲めに

田川大吉郎

正義と人道の爲めに

私の友人の間には國際聯盟は夢の如きものであつて、實現せぬと思ふて居る者がある。それは誤つた考であつて、本年一月十六日國際聯盟の理事會第一回が倫敦に開かれ、二、三月の交に第二回が巴里に於て開かれ、第三回が六月に羅馬に開かれた。然るに日本國民の多數は未だ實現せざるものと信じて居る。私は昨年尾崎行雄君と共に歐米に遊んだが、英國ではバルフォールと申せば保守黨の總理であつて、甞て内閣總理大臣をやつた有名の政治家であるが、現内閣總理大臣ロイド・ジョージの下に外務大臣となつて居る。又グレーの如きも同國の大政治家で、幾度か大臣となつた人でありながら今は外國の大使を勤めて居る。日本の政治家にも此雅量が望ましいのである。尾崎君も此美風を賛歎せられ且つ我が國の政治家中此雅量や美德を有する者がないことも慨歎せられた。

バルフォール氏が巴里の理事會に臨んて演説せられた一節に「個々の利益の爲めてなく、大國小國相平均するが如きことは、從來なき新しき事業であつて、正義の爲め人道の爲めに彼等が熱心に計畫しつゝあるなり云々」と申されて居る。尚ほ同氏が申さるゝのに「自分は斯く確信する、此事業は絶對に不可能ではないが、四圍に種々の困難が伴ふことを覺悟せねばならぬ。そして是れは却々の重荷である。即ち國際上、社會上多方面に渉つて困難に陷るものであるから、全く制定實施を了することは頗る困難である。そして困難には二種ある。一つの困難は到底不可能と思ふ人に同情し、左袒する人々のあることであり、今一つの困難は總ての事を國際聯盟に投げ掛けて、過大に期待することである。故に吾人は此二つの困難と誤解を切り開かねばならぬ」と。又佛國の總理大臣レオン・グールジヨアンが倫敦の理事會に明言した其の言葉は簡にして要を盡してゐる。曰く「成功を確信す。そして注意と困難を熱考す。併しながら此事業は助けられ、道理付けられて日々に生長しつゝあり」と。即ち我が日本には此事業を空のものと見て居るときに、歐洲各國には現實の切迫せる問題として活動して居るのである。

國際聯盟の實施諸準備

今試みに其の數點を陳ぶれば、第一、國際裁判所の成立の爲めに委員を設けつゝある。第二、國際的交通運輸の發達の爲めに委員を舉げて準備しつゝある。第三、昨年暮阿米利加に各國委員の集りたる席上に於て、國際勞働局は設立せられた。第四、波蘭に於てチブス患者が二十五萬人起りたるに依り、其の救濟の爲め國際衞生局、保險局が設立せられた。第五、西伯利亞にある獨墺等の捕虜を其の本國へ引渡すことを實行した。第六、國際的財政會議を開きて財政困難に陷りつつある各國の窮狀を如何にして救助し回復すべきかを講究しつゝある。第七、露國の調査に關し國際聯盟並に勞働局の委員が充分に調査することが出來なかつたので失敗に歸したが、更に此調査が將に實現せられんとする事等である。

國際聯盟の第一回大會はウイルソンの名に於て召集

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

せらる可き筈であつたが、御承知の米國のあの態度の爲めに、未だ召集に至らぬのである。此召集は多分今年の秋から冬に掛けてゞあらうと思ふ。そして更に國際間の軍備縮少を遂行する機關を設けなければならぬので、平和條約第八條第九條に依つて發議せらるべき筈である。之れは既に歐洲各國人から本年六月に發議せらるゝ可く期待せらるゝ程、夫れ程具體化して居るのである。それから委任統治の制度が確定せらるゝ爲めに努力せればならぬことである。彼のアーメニヤの統治は米國の責任なりとデモクラットの大統領候補者が明言して居る。次に獨逸の賠償金額を相當に定むるが如き、又土耳古の樣な國は國際聯盟に依りて保管支配せらるゝが如き幾多の重要事項があるのである。

英佛の周到なる注意

要するに國際聯盟は尙ほ此上實現せらるべき活ける働きが將來に於て定めらるるのである。予は我が日本の基督教徒が相互に共鳴し、又出席協調せられんことを希望する。英國其の他の諸國人は皆氣を揉んでゐる。そして此聯盟に關する注意書が出來てゐるが、其の內に「集會を催ふす場合に於て滿場一致であつても、其の地方に會員が增加し有力なる支部が設立せられ、隆盛でなければ眞の有效のものとはならぬ。そして各團體より此聯盟の爲めに働くてあらう。それには政派的宗派的でないこと。市長又は町村長を訪ふこと。代議士の候補者――歐米には常時代議士の候補者がある――を招くこと。國教派非國教派其の他の諸教派の代表者、在郷軍人團の代表者、學校の代表者、資本家勞働者の代表者、新聞社、各運動倶樂部、婦人團體、日曜學校、勞働者協會の代表者等を招くことは必要である云々」と記載してある。

昨年の秋私共が英國を去る時、國際聯盟の協會は百五十新設せられたが、今は二百を下らぬと思ふ。又佛國では正月の三十日間全國の町村三萬六千と、それ以上の學校に對し國際聯盟の大義を宣傳した。流石に偉い企であり嘸同國民の心裡に深く此大義が感銘せられたことであらうと思ふ。日本には大學にも專門學校にも此大義を宣傳したことを聞かぬ。況んや小學校に於てをやである。休戰條約は一昨年十一月十一日に締結せられたが、昨年の此記念日に英國では此大義を宣傳し其の週間の日曜日には、各教會に於て牧師の口を通して話された。

吾れ人倶に奮起の秋

又エドワード・グレーの名に依つて一千萬圓を國際聯盟の普及を圖る爲めに寄附せられた。序に申すが一千萬圓と云ふならば、大金の樣であるが、今回の歐洲戰爭の四時間の費用に過ぎぬのである。彼れは非常の熱心と誠意を以て之が衝に當つて居るのである。日本にはまだ斯くの如き人が全くない。衆議院議員中此國際聯盟に對し相當の理解と熱誠を有する者は誠に少なく、五本の指にも足りない

我が國人は亞米利加の事の爲めに氣を揉んでゐる。そして米國は國際聯盟の思想に乏しいと思ふ人があるけれども、事實はさうでない。彼の代議士選擧には何れの黨派に於ても、相當の理解と熱心を有するが故に、此問題は競爭に深き關係がない。ウィルソンは此國際聯盟を國民に問ふ筈になつて居る。吾々は英米兩國民に及ばざること遠しと云はなければならぬ。此大問題に對しては吾々日本基督教徒が正に荷ふべく盡すべき刻下の大責任であり大奉仕である。何卒吾等御互に日本の國威の發揚の爲めに、將た又基督に奉仕する其の光の爲めに、全幅の精神を傾注しだいと思ふのである。（文責記者）

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

娼妓病院手記（九）

前某驅黴院看護婦　田口和子

十月五日（木曜日）

朝からどんよりと曇つた、しかし何となく底冷えのする日でありました。今晩の出來事、出來事と云つても、事件が起つたのではありませんですけれども、今晩位悲しい想ひを爲した事は近頃にないやうでした。前にも書いた筈の薫さんといふ藝妓の處へ、我が教會の歸りに一枚の福音新聞を差上げやうと思ひまして、尋れますと『私は今まで病氣で寢て居たのですよ。それで大變お待たせ致しました』といふのです。成程大變顏色が惡い上に、身體も何となく瘠せ衰へたやうに見えますので、種々と慰めたのですが、心の中で何か非常に癪にても觸つて居る事があるやうに、云ふ事がどうも角が立つやうに受取れるのです。ていろ〳〵聞ひて見ますと、何でも丁さんとかいふ自分より年下の男に到頭騙されて了つたといふやうな話なんです。

『いつぞやあなたにもお話したやうに、丁さんといふ若い感心な男が、實はあれは喰せもので到頭私を引掛けて、騙して了つた人です。よく世間では私達のやうな人間を見て、直ぐにあの女は人を騙して生きて居るのだといふ事を聞きますけれども、それは昔の事で、今では騙す狐が騙される世の中になつたのです。あなたですから何も斯も打開けてお話しをするのですが、隨分あの人には私も盡した心算なのです。或時などは私の衣服類までも人手に渡して、氣の事だと思ふので助けて遣つたり、雨の降る時などは車に乘せて歸して遣つたりしたのですが、そんな事をしてやつても近頃は何うでせう。先月の五日來たつきり其後は何の便りもない人ですヨ。迎へにやれば今日は都合が惡いの、明日は是非ない用事があるのと云つて、何うしても來ないのですヨ。又た或る時などは豆どんを使ひにやつて聞かせると、教會の方へ行かなければならないなどゝ云つて、人には眞面目だと見せる爲めにそんな事を云つて其の實教會などへは近頃顏も出さないといふやうな騙し方なんです。世間では道樂者が出來れば遊女の罪のやうな事を云ひますが、何うして〳〵近頃では却つて男の方が私達を易く騙す事ばかりが多くて、年中誰かしら騙されて居るやうな始末なんです。それが私達があるから道樂者が出來るんだと言ひますが、中には騙して男の金を捲上げるやうな人も居らないとも限りませんが、大抵は男に騙される者が多いのです。私などもどちらかと謂へば男に騙される方で、今度なども全く旨く騙されたのです。思へば口惜しくてならないのです』とオロ〳〵聲で私に話されるのです。

私は何と慰めて良いやら此の時非常に當惑致しました。男に騙されたからと云つて口惜る其の方に對して何ういふ事を慰めの言葉として用ゐて良いやら更に心に浮びませんでした。公娼制度と云ふものに依つて女を玩ぶ事が出來るやうになつてゐる現今の有樣に、男が公然と廓に遊興しそして斯る世間を多く見ない、經驗の少ない薄倖な人を騙して金を取るといふやうな事は、たしかに惡い事であらうと思はれます。併し又た一面に於て考へて見ますれば、女それ自身は決して男を騙さうなどゝいふ考へはなくとも、其の樓主の命令、否な廓の氣風といふものに染つて醜業をする多くの姉妹の態度の上に、お客を騙して金をウンと消費させるといふやうな、そんな不合理な事はないでせうかと私は考へます。薫さんがさうした事に會つて口惜しがるのも、男も惡いには相違ないが又た姉妹達の態度も强ち正當であるとは言はれませんでせうと思ひます。姉妹達の態度で男を騙すやうな形になるのは、それは謂ふ迄もなく樓主が姉妹達に强要するからであります。强要されて心にもない事を遣らなければならない姉妹達の行爲の上に、男を騙さうとするやうな形ちが現はれるのでありませうから、其の歸する處はやはり樓主が惡いといふ事になるのです。樓主の惡いといふ事は要するに斯ういふ制度を公認して居る規則そのものが惡いといふ結果にならうと信じます。ですから公娼制度が存在する以上は、社會の風教といふものが改善されやう筈はないと思ふのであります。

六日（金曜日）

用を達した其の歸り道、どうしても廓の中を通らなければならないので、少し薄暗くなつた頃廓を通ると、賤しい歌を大きな聲で唄つてゐる仲居や男衆『如何ですか、そんなに濟まして通るものじやありません』等と通行の人を誘惑して居るのですが一方素見客の方でも格子に摑まつていろ〳〵な事を云つて居ります。『ウムあれは古

親だ。全く手に負へない海千山千の大古狸だ。こちらのはお多福と來てゐらあ。成程こいつはお凸でも大したお凸だ』など〻動物園にても行つて見てゐるやうな事を云つて姉妹達をからかつて居ります。けれども多くの姉妹はそんな事では負けてゐず『何だつて、お多福だつて、大きなお世話だヨ。お多福だらうがお凸であらうが、お金もない癖に生意氣な事を云ふない此の貧乏たれッ』とがや〳〵喚鳴り合つて居るんです。私は常に斯ういふ狀態を見てゐますから左程さう變つた出來ごとのやうにも思ひませんが、冷かに考へて見れば隨分變つた社會であると思はずには居られませんです

私がボンヤリ此の有樣を見てゐますと、突然五六才の女の子が私の袂を捉へて『お稻荷さんの辻占を買つて吳れないか』といふのです。吃驚してシゲ〳〵見ますと、未だ口も碌々喋舌る事の出來ない女の子が辻占を買つて吳れと拗れるので私は何とも云へない妙な氣持ちになりました。その時案見してゐる若い或る一人が『何だい金なんざいくらでもあるんだゾ。之れ見た事か此の延り唸つてゐらア』と、財布を振上げて見せやうとしてゐるのです。此の聲を聞いた女の子は直ぐにそちらへ行つて、其の男の衣服を捉へ今度は其の男に辻占を買つて吳れと拗れてゐるのです。すると其の男は『何だい。こいつめ、五月蠅じやないか。どけと云つたら除けないか』といふ權幕なのです。女の子は素遊んで二度と買つて吳れとは云はないやうでした。スゴ〳〵と又た再び私の處へ來て、買つて吳れと迫るので、懷中に手を入れると折惡しく持合せがなかつたのです。お氣の毒だがお金を持つてゐないから買つて遣る事が出來ないからと云ふと、そんな筈はないと云ふ面持ちで、私の懷中へ手を入れて探さうとするのです。固より嘘を云つた譯ではないから私は其の子の爲すが儘にさせて置くと、それは〳〵隨分しつこい程探すのです。無いものがある道理はないのですから、遂にあきらめて了つて向へ行つて了ひました。すると向側の薄暗い處に佇むでゐた男が、突然此の馬鹿奴と喚鳴つたのです。見れば女の子を怒つたその男は、松葉杖を衝いた不具者でしたが、耳を聳て〻聞いてゐますと馬鹿と喚鳴つた其の原因は、私の懷中に手を入れた爲めに、人樣の懷中などへ手を入れる者があるかと言ふに怒つたのではありませんでした。『あるかないか懷中へ手を入れたら知れさうなものじやないか。此へ來るもので男でも女でも金を持たない者はないのだから何故袂なり帶の間なりを探さなかつたのだ』といふんです。私はギツトしました。人の懷中に入れるといふ事を何でもないやうに思つて居る人間が、廓內を彷徨してゐるといふ事は何んて事なのでせう。而も其の親は蔭にゐてかよわい女の子に無理な押賣りをさせ、懷中の中に迄入れてそれて金を探し出さない間拔な奴など〻平然として怒つて居るのを見ては全く呆返るより外はありません。

さう斯うする內に其の親子の二人はあちらへ行くのです。余りの事に私は其の後を見送つてゐますと、松葉杖を衝く不具者でありながら、薄暗い處へ行くと其の杖を肩に擔いてさつさと行くじやありませんか。私は二度吃驚して何といふ事だらうと呆氣に取られて暫時の間見て居りました。

いつぞや這麼ことを聞いたことがありました。矢張り廓內を還ると同じやうな女の子が豆を買つて吳れと云つて仕方がない。豆は要らないと云つても何うしても承知しない。仕舞には何か吳れといふので持合せの梨を吳れたさうです。すると薄暗い處に居た男が『オイ此處へ來い。早く來い』と喚鳴つたさうです。其の女の子は其の方へ行くと『其の梨子をよこせ』と云つて、女の子から梨子を捥ぎ取り自分の持つてゐた袋の中へ入れて了つたといふ事を見たといふ。實は私も之れと同じやうな目に會つた譯なんです。松葉杖を衝いてゐた男は、矢張り前の男に相違ないのでせうと思ひます。何でも廓とか或は人の出盛る緣日などへ行くとさういふ類の者が多くゐるといふ事ですが、大抵は子供を一夜いくらで借りて而して乞食の道具に使つてゐるといふ事を聞きました。成程自分自身が人樣より直接頭を下げて物を貰ふといふ事よりは、斯ういふ方法でやつた方が樂かも知れません。それにしても子供を乞食の道具に使ふといふやうな事は餘り酷い事と云はなければなりません。それ許りではなく其の借りた子供に、人樣の懷中に手を入れる事を敎へたり、金を取るといふ事を强要したりするといふやうな事は、何れにしても容赦すべきことではなからうと思はれます。斯ういふ類の者が廓內を徘徊してゐるにも拘はらず、何故當局は取締らうともしないのでせうか。廓內の事は凡て他の一般社會のやうな譯には行かないと云ふならば、それはそれで良いと思ひます。然し乍らさういふ別社會の所謂惡い事をしてもそれは別社會であるからといふ理由の下に赦されるやうな、そんな社會から代議士が出たり又は市會、町會などの議員が出るのは如何なものでせう。惡い社會であればそれらの人々も矢張り惡い人間でなければならない。(事實惡い人が多いのではあるが)その惡い人間を多數人民の代表者として國政に參與する事が出來るといふのは、甚だ間違つてゐる事ではないでせうか。私は獨り樓主なるもののそれを憎くむものではない。斯うした矛盾せる事實を平然と見てゐる、寧ろ之れは當然であるといふやうな見解を以つて見てゐる多くの人達を怪しまざるを得ないのです。

公娼制度の惡制度なる事は何人も之れを認むる所であると思ふ。其の惡い制度を只だ仕方がないからまア其儘にして置くんだなど〻意に介せないやうな態度を持つてゐる人達に、是非熟慮して欲しいと思ふのであります。社會が惡い方面に進ませるのも、又た良い方面に導くのも、斯くの如き公娼制度の存在を度外視して論ずる事は出來なからうと思ひます。公娼制度はあらゆる罪惡を生み、而して遂には國民の品性をして益々墮落せしめねば止まないのであります。小學校で如何に修身のお話しを聞いても、一度廓內の有樣を見るならばそれは何にも役に立たない一つの囈言のやうになつて了ふやうな事はありませんでせうか。

會費

—○—

どうも遲れる方があつて整理上誠に困ります。集金郵便を差上げましたら確實にお拂込を願ひます。(會計係)

新マルサス一面観

清水草人（投）

茲に一の主義主張がある楽々人間の考出したものである以上其に色々な誤謬や弊害の附隨して居るのは云ふ迄もない事である、然し其イズムには明かに一の眞理がある其處に含まれたる理想の實現は尠く共現代生活の暗黑面の一角を打破し得る丈の效果がある、其意味に於て新マルサス主義の意義の甚大なるを想はざるを得ぬ、一切の人間生活の問題は悉く性の爭鬪に源を發すと云つたフロイドの言葉に何程の權威があるか知れぬけれど此言葉を否定する事は容易でない、尤も人心を誘惑する物、而して最も人心を脅す物も又性の問題である事を知れば何人もフロイドの言葉を斥ける事は出來ない。

さて現代文化の中の廢頽的唯美的思想の表はれとして挑發的傾向の昂進を深く考へざるを得ぬ、原首相の言ひ草ではないが或意味から云へば「憂慮に堪へざる」程度の物である、其傾向は實に世界的波動の傾向を帶び殊に藝術表現の約束上其強き、表現の發生は愈々其傾向の著しき發達を示しつゝある、中年の人々の口にする「青年の墮落」と云ふ事は事實に非る以上重要視する必要はないが、不自然なる挑發的傾向の存在は極力其進行を防止しなければならない、何となれば其は人間の文化の内容は豐富にする能はざるのみならず、人間の本質を根本的に弱める物であるからである。

翻つて此驚く可き挑發的傾向の發生の意義を考ふるに人類一般の經濟生活の變遷に依て結婚期は漸く後れ純粹の早婚と云ふ事實は生活上に何等顧慮を必要とせぬ貴族、若くは近代の經濟生活の競爭範圍に入らざる未開民族の間に於てのみ僅かに痕跡を示すに過ぎなくなつたと云ふ事實が其至大なる原因である事を想はざるを得ない、即ち性の生活は人間生活の中の尤も重要なる意義を有する物であるにも不係現在の經濟生活が大多數の人に向て比較的長き禁慾生活を要求しつゝあると云ふ事並に我々は此旺盛なる挑發的傾向の發生の根本原因を尤も明白に認めざるを得ない、

一切の人間の要求はあらゆる不可能らしき抑壓にも不係何等かの形を以て必ず表現せらるゝ物にあらねばならぬ、性の生活は萬人共通の尤も平凡なる事實である、然るに此平々凡々なる事實が人類の最大の好奇心を惹起しつゝあるは何故であるか、事此處に至つて吾人は大多數の人類の要望に此大なる抑壓を加へつゝある今日の經濟現象が眞に人類の一度經驗す可き過程なるや否やに就て大なる懷疑を惹起せざるを得ない。

人生は元來人類の内に潛む本能に依つて動きつゝある、學術と經驗とは此本能の行使に對して分拆と綜合とを加ふるに過ぎない、人は本能に依て生きなければならぬ、正しき本能に依つて生きなければならぬ、人類は學術の上に生活しない、人生は理論を以て築上げられたる建築物に非ずして明淨なる智惠と感情との世界である。

長い間あらゆる意味の禁慾生活の下に束縛され來た日本人は往々にして第一義の生活を忘れんとしつゝある、而して禁慾道德其物の實踐が恰も人類生活の重要なる修養であるが如き妄想に促はれつゝある、其意味に於て日本人は確かに中世紀の國民である。

雄大豪壯な理想と健鬪の精神が日本民族の中から去つて居る、我々は是を蘇へさなければならぬ、三種の神器の傳說に依つて象徵化されて居る日本民族の理想主義が速く我物とならなければならぬ、夫には先づ民族の確心を縮め其氣宇を狹めつゝある性慾主義に立脚するあらゆる道德を打破しなければならぬ、禁慾主義存在は必ず其反應として享樂主義を生まざるを得ぬ、日本は青年である享樂主義に醉ふ前に先づ吾人は祖國の理想主義の復活を想はざるを得ぬ、吾人の視る處に依れば新マルサス主義の實現は此二種の不自然なる思想の存在を打破する者である。

更に世界的大勢たらんとしつゝある挑發的傾向の進路を力強く妨げ得る物が新マルサス主義であると思ふ夢二君の繪葉書に結婚の翌朝に花嫁が姉さん冠りで掃除して居る繪がある、ウッカリ見れば何でもない樣であるが全體の姿勢の上に尠く共觀者にあるヒントを與へる物がある、こうした繪は淺しと雖廣い智識がなければ感じ得られぬ性質の物である、吾々は此畫のみならず夢二君の繪に於て春畫には到底見出し得ざる深刻なる挑發的氣分を感ずる、然るに當局は春畫の發賣を禁止するが夢二君の繪に發賣禁止のあつた事を聞かない、或は春畫の觀者に與ふるヒントは弱く、夢二君の繪の與ふるヒントは少數の人の感情のみ訴へ得る性質の物かも知れない。

日本の婦人服は非常に挑發的でいけない、是は萬難を排して洋服に改む可きである、瑣々たる習俗などに促はれて居る場合ではない、直ぐ二の腕が見へたり脛が見へたりあゝした衣服で滿足して居る樣な感覺の鈍い婦人では將來がない、あんな衣服を着けるのは婦人自ら自己を卑むる者でなくて何であらう、覺めたる婦人の決斷に待つ事多大である婦人の衣服は卑なる便宜の問題でも趣味の問題でも經濟の問題でもない、人類の眞心の問題である。

ケーベル先生は日本人の猥話は優美で性に關する話をすれば顔を赤めると言はれたが悲しい哉日本人の現實の生活は先生の觀察を裏切て居る其點に於て日本人は頗る教養が缺けて居る、口にすべき事と口にすべからざる事を絶へず混亂せしめつゝある、

婦人病患者の數の莫大な事は一寸統計表に擧げ得ない其根本原因は何であらう、結婚期前後の男子の花柳病から來たのは勿論澤山ある、然し根本原因は結婚後に於て男子が性に關する叛逆を企てるからである、無數の社會悲劇の根本原因が性の才配の不自然から來る事は疑ひもなくフロイドの明言の通りである。

あらゆる意味に於て不健全ではいけない、不健全であると目覺したら絶へず健全性を要望しなくてはならぬ、ニイチェの聲カーライルの聲は正しく此種の聲である。現代の窒息せんとしつゝある病的の文化を新鮮にする爲に新マルサス主義が世界の要望となる秋が待たれる、此主義は今の言葉で云ふ享樂主義の實現ではない、享樂主義を打破する爲に立つのである、挑發的傾向はオッ冠つた想像を根據として立つて居る、オッ冠つた想像是はあらゆる危險思想の培養地である、文をして現實に觸れしめよ。（終）

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

●廣告主へ御用の際は必ず雜誌「廓清」による旨御申添を乞ふ●

THE NANKOIN HOSPITAL

Chigasaki, Kozagori, Sagami. (Near Oiso)

UNDER THE MANAGEMENT OF

——→Dr. K. TAKATA←——

Within a few minutes from the Chigasaki Raiway Station

Healthiest Situation

FACING THE SAGAMI BAY

FINE SCENERY

Telephone: Chigasaki No. 2.

副長（醫學士） [illegible] 岡本[illegible]雄

診察毎朝及毎夕　但祭日及日曜の他

院長 診察、月、木、金午前及木午後六時

林、峯間兩副長は目下當院に在勤

東京三番町三十番地（市ケ谷見附内）

電話九段（六六二番・六六三番）

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

相模國茅ケ崎海濱（從停車場半里）

河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

院長診察土曜日午後　入院診後應需

診察毎日午後　但祭日及日曜の他

◎募集——看護婦志願者及雜事婦

第十巻　廓清　第八號
5—760

（大正七年十一月一日第三種郵便物認可）（毎月一回十日發行）
（大正九年八月十日印刷・納本）

大賣捌所
東京堂、東海堂、上田屋、
警醒社、北隆館、瓦明堂、

定價一冊金二拾錢